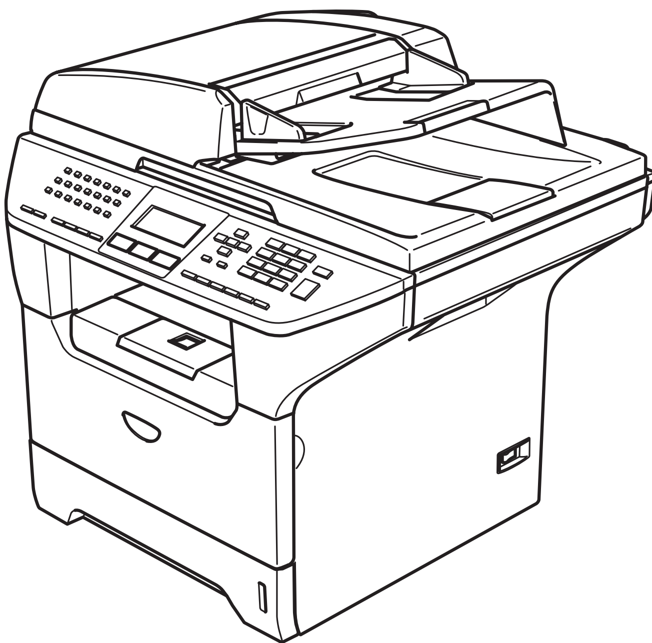
brother

かんたん設置ガイド

はじめにお読みください

本製品を使用するには、本製品の設定を行い、お使いのパソコンにドライバとソフトウェアをインストールする必要があります。正しい設定とインストールのために、この「かんたん設置ガイド」を必ずお読みください。

MFC-8870DW

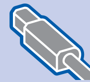


STEP1 本製品を確認する

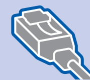
STEP2 パソコンに接続する

Windows®

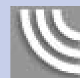

USB接続

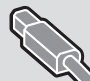

パラレル接続

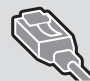

ネットワーク接続


無線LAN接続

Macintosh®


USB接続


ネットワーク接続


無線LAN接続



付　録

お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）

0120-143-410

おかけ間違いのないようにご注意ください。

本製品の取り扱い･操作･障害についてご不明な点がございましたら、上記お客様相談窓口にお気軽に申しつけください。

●受付時間／9:00～20:00（土曜日のみ17:00まで）

●営業日／月曜日～土曜日（日･祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）

ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

サポートページ（ブラザーソリューションセンター）：

http://solutions.brother.co.jp

添付ソフトウェア（Presto! PageManager®）お問い合わせ窓口

ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター

TEL/03-5472-7008　FAX/03-5472-7009

●受付時間／午前10:00～12:00・午後1:00～5:00（土日･祝日を除く）

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

Version A

ユーザーズガイドの構成

本製品には、以下のユーザーズガイドが同梱されています。

	かんたん設置ガイド（本書） 必ず本書からお読みください。本製品を使用するための準備について記載しています。
	ユーザーズガイド（印刷版） ファクス、コピーのしかたや本製品のお手入れ、困ったときの対処法などについて記載しています。
	画面で見るユーザーズガイド（CD-ROM） 付属のCD-ROMには、パソコン画面で見ることができる次のユーザーズガイドが収録されています。 • ユーザーズガイド（HTML版）：各種機能の説明が収録されています。 • ユーザーズガイド　パソコン活用編（PDF版）：パソコンに接続して使う機能の説明が収録されています。 • ネットワーク設定ガイド（PDF版）：ネットワークに接続して使う機能の説明が収録されています。

補足

● Windows® をお使いの場合、パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューからユーザーズガイド（HTML版）を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［MFC-8870DW］－［ユーザーズガイド］を選んでください。

● 最新のユーザーズガイドは、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）からダウンロードできます。

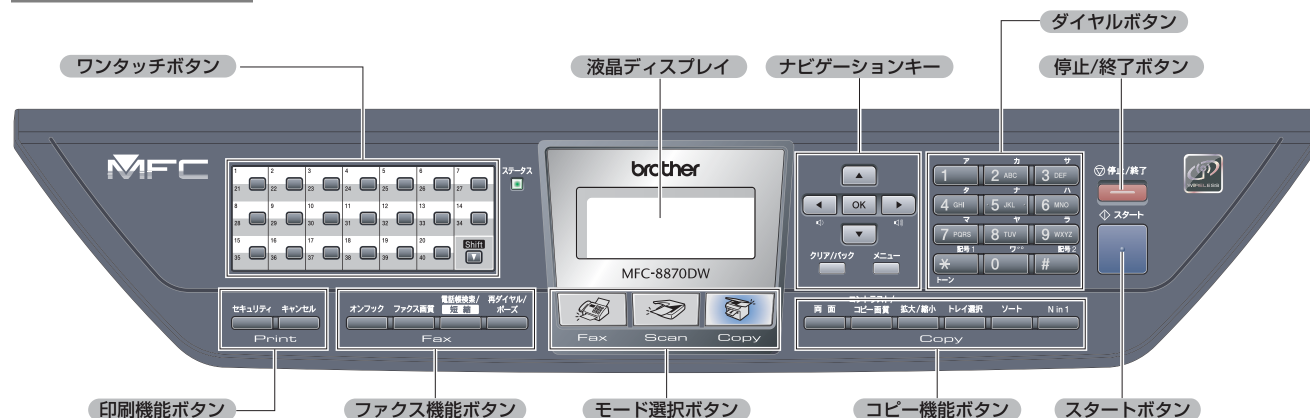
■ 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく、クラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドにしたがって正しい取り扱いをしてください。
■ 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-143-410 」までご連絡ください。
■ お客様または第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
■ 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（ユーザーズガイド「電話帳リストを印刷する」、「メモリーに受信したファクスを印刷する」）。本製品は、静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本製品のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■ ユーザーズガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（0120-118-825）へご注文ください。（土、日、祝日、長期休暇を除く　9:00～12:00　13:00～17:00）

本書の表記

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
P.xxx	ユーザーズガイド（印刷版）の参照先を記載しています。（XXXはページ）
	画面で見るユーザーズガイド（HTML版）を参照しています。

操作パネル

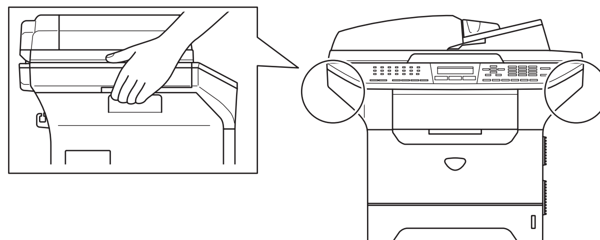
MFC-8870DW



詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版）P.30 を参照してください。

⚠ 警告

本製品を持ち運ぶときは、図のように本製品の両脇を持ってください。
本製品をの底面を持たないでください。



目　次

1 付属品を確認する

箱の中に次の物が揃っているか確かめてください。万一、足りないものがあったりユーザーズガイドに落丁があったときは、お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-143-410にご連絡ください。

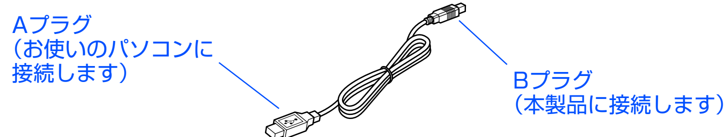
1. 原稿ガイド
2. 操作パネル
3. 排紙ストッパー
4. 多目的トレイ
5. 記録紙トレイ
6. 電源スイッチ
7. フロントカバー
8. 原稿ストッパー
9. 原稿台カバー
10. ADF（自動原稿送り装置）

かんたん設置ガイド（本書）	**CD-ROM**	**ユーザーズガイド**
ドラムユニット（トナーカートリッジ入り）	**はがき印刷サポート**（詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版）P.42 を参照してください。）	**電源コード**
電話機コード	**A4記録紙**	**保証書**

補足

●本製品とパソコンをつなぐインターフェースケーブルは同梱されていません。下記のいずれかの市販のケーブルをご購入ください。

- USBケーブル（ABタイプ）は長さが2.0m以下のものをお使いください。



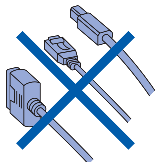
- パラレルケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
  IEEE1284に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。
- LANケーブルは10BASE-Tまたは100BASE-TXのストレートケーブルをご使用ください。

●箱から本製品を取り出したときは、本製品に貼られているシールを取り外してください。また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

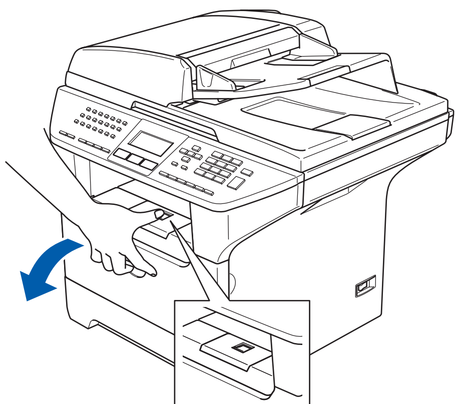
2 ドラムユニットを取り付ける

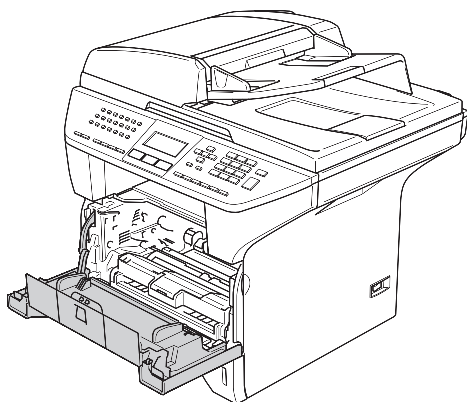
注意

この時点では、まだパラレルケーブル、USBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。

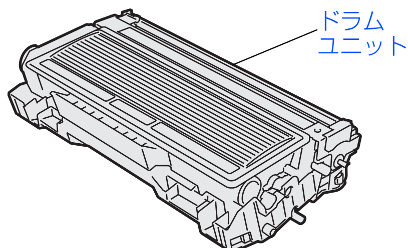


1 フロントカバーボタンを押して、フロントカバーを開く

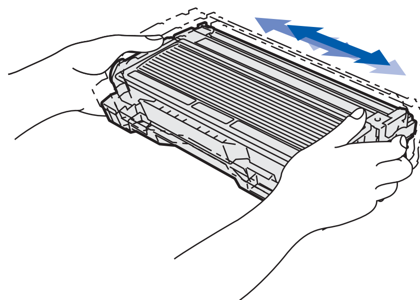




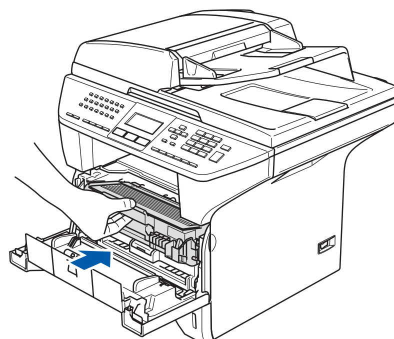
2 ドラムユニットを袋から取り出す



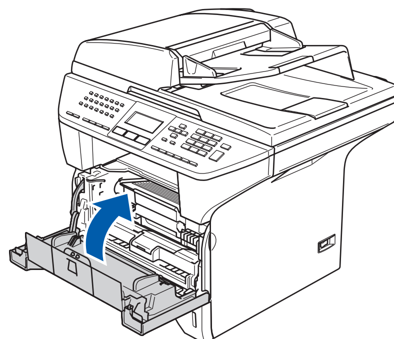
3 トナーがカートリッジ内で均一に分散するように、左右にゆっくりと5、6回振る



4 ドラムユニットのハンドル部を持ち、本製品にはめ込む

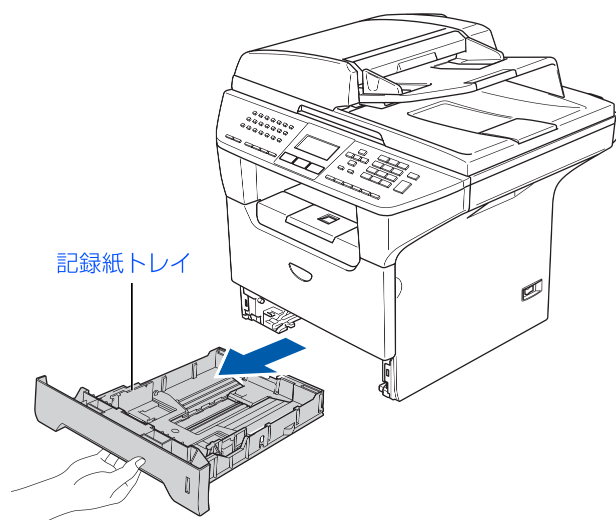


5 フロントカバーを閉じる



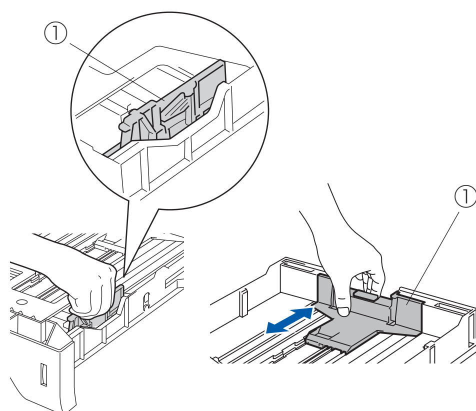
3 記録紙をセットする

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

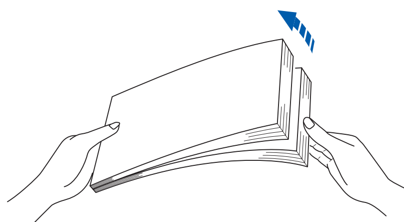


2 記録紙ガイドを使用する記録紙のサイズに合わせせる

- 青色のレバー①をつまみながら使用する記録紙サイズの幅に合わせます。
- 記録紙ガイドのツメがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。

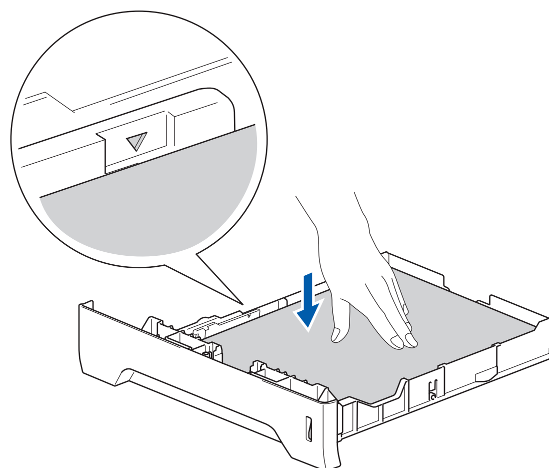


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がカセットの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。



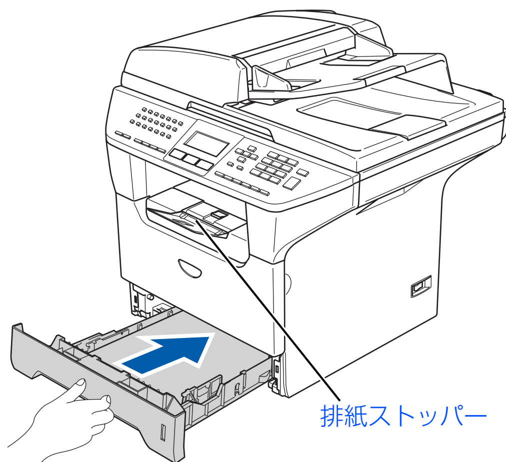
注意

■記録紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙詰まりや給紙ミスの原因になります。

■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

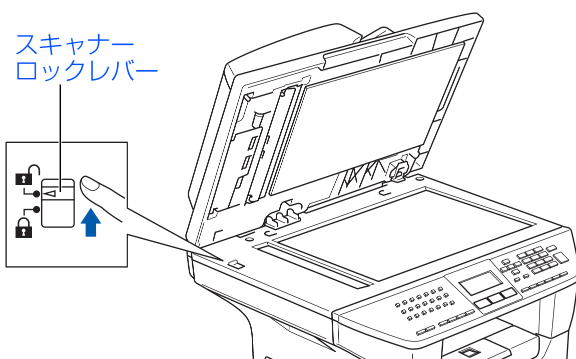
5 記録紙トレイを本製品に戻し、排紙ストッパーを起こす

A4(80g/m²の普通紙)で約250枚までセットできます。詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版）P.37 を参照してください。



4 スキャナロックを解除する

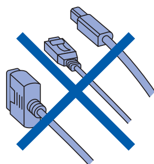
1 スキャナロックレバーを奥に押して、スキャナロックを解除します。



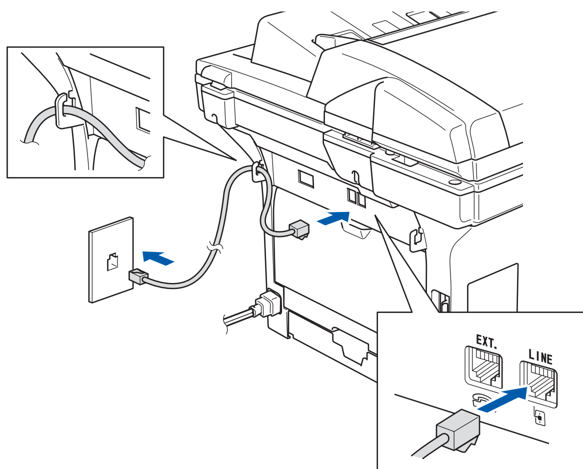
5 電話機コードを接続する

注意

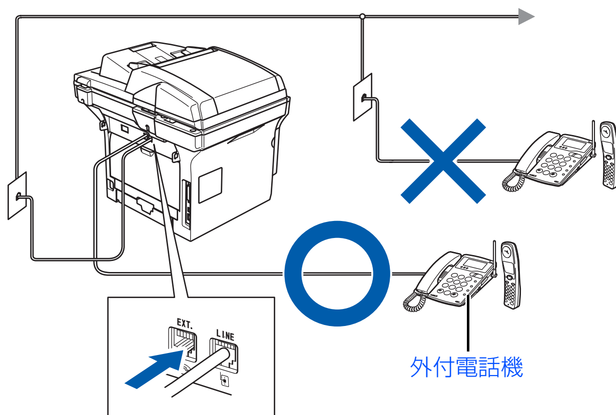
この時点では、まだパラレルケーブル、USBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。



1 **付属の電話機コードを本製品の背面の「LINE」端子と壁側の電話機コンセントに差し込む**



- 今お使いの電話機を本製品と接続してご使用になる場合は、本製品背面の外付電話端子（EXT.）に付いているキャップをはずして接続します。

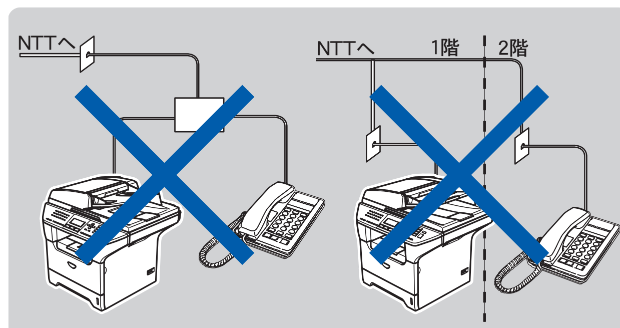


- ユーザーズガイドでは、本製品に接続した電話機を外付電話機と呼んでいます。

注意

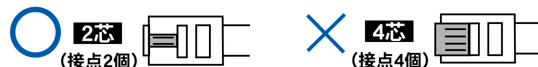
ブランチ接続（並列接続）はしないでください。ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。

- ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーがおきることがあります。
- 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないときがあります。
- 並列電話機から本製品への転送はできません。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンなどのサービスが正常に動作しません。

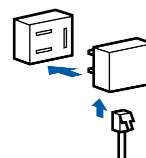


補足

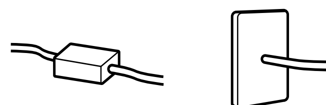
●付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2 芯の電話機コードをお使いください。6 極4 芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



●3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。



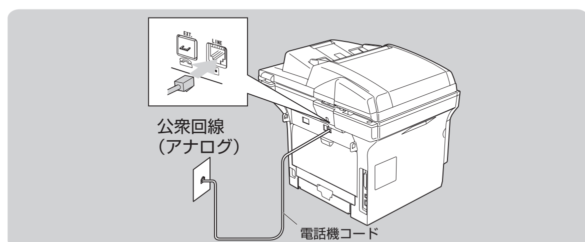
●直接配線式の場合は、別途工事が必要です。ご利用の電話会社にお問い合わせください。



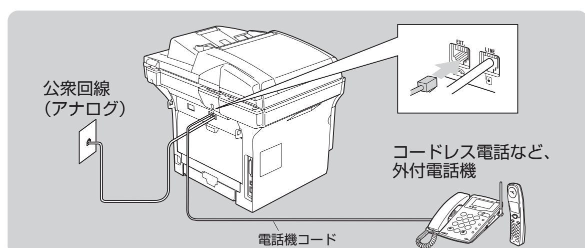
本製品の接続イメージ

本製品の接続イメージを以下に示します。

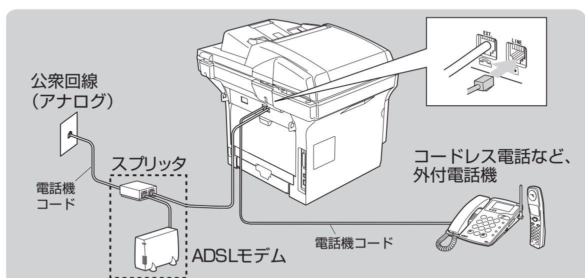
● 公衆回線に接続する場合（ファクス専用として使う場合）



● 公衆回線に接続する場合（本製品に電話機を接続する場合）

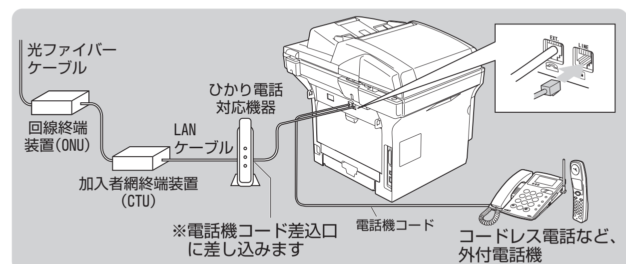


● ADSL環境に接続する場合

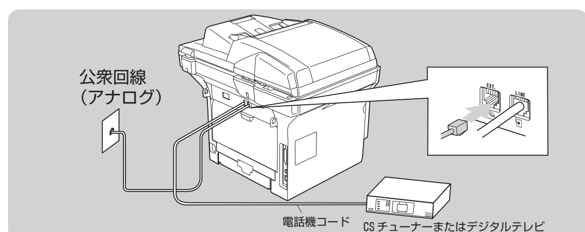


[点線枠]の部分は、ご利用される機器によって一体型のADSLモデムの場合もあります。

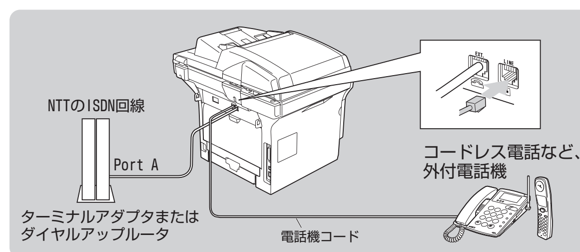
● ひかり電話に接続する場合



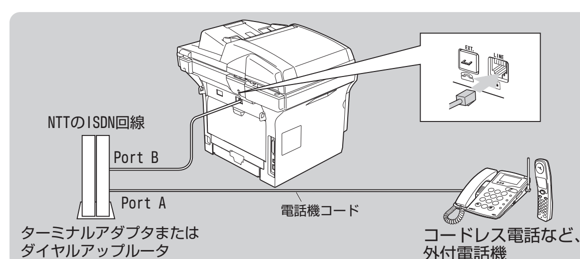
● CSチューナーやデジタルテレビを接続する場合



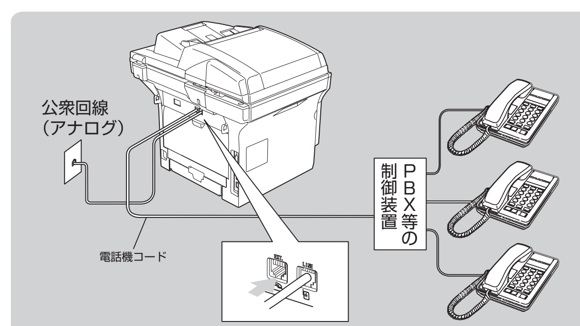
● ISDN回線に接続する場合（電話番号が1つの場合）



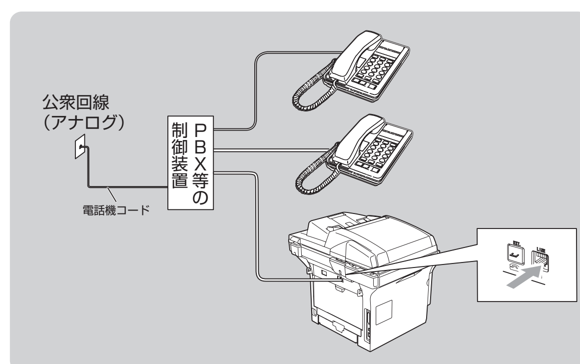
● ISDN回線に接続する場合（電話番号が2つの場合）



● 構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンを接続する場合



● 内線電話として接続する場合

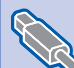


詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版） P.58 を参照してください。

本製品を
確認する

パソコンに
接続する

Windows®

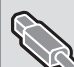

USB
接続

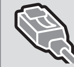

パラレル
接続


ネット
ワーク
接続


無線LAN
接続

Macintosh®


USB
接続

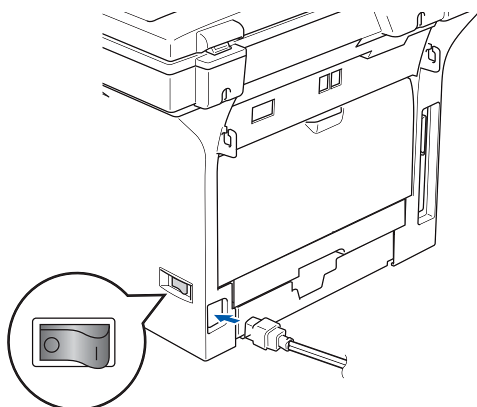

ネット
ワーク
接続


無線LAN
接続

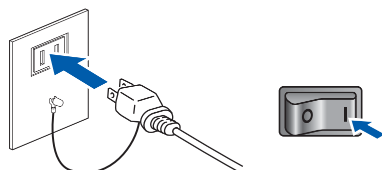
付 録

6 電源コードを接続する

1 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する



2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにする



- 回線種別の自動設定が始まります。
- 自動設定が終わると、設定された回線種別が２秒間液晶ディスプレイに表示されます。



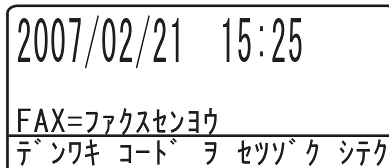


警告

・感電や火災防止のため、電源コード（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。
・感電防止のため必ず保護接地を行ってください。電源コンセントの保護接地端子にアース線を確実に接続してください。

注意

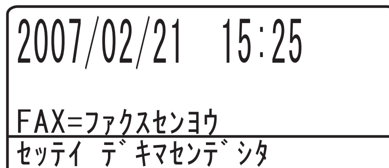
■右記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。



正しく接続しないまま5分以上放置すると、回線種別はプッシュ回線に設定されます。

電話機コード接続しない場合は 停止/終了 を押してください。

■自動で回線種別が設定できなかったときは、２秒間右記のメッセージが表示されます。手動で回線種別を設定してください。詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版）P.49 を参照してください。



■構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合、回線種別の自動設定ができないことがあります。自動で回線種別の設定ができなかったときは、手動で回線種別を設定してください。

■ダイヤル回線 10PPS を使用しているときは、必ず手動で回線種別を設定してください。

補足

本製品を、電話回線に接続せずに使用する（コピー、プリンタ、スキャナなどとして使用する）ときは、手動で回線種別を設定します。詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版）P.49 を参照してください。どの回線種別を設定しても構いません。

7 日付・時刻を合わせる

1 メニュー 0 2 ABC **を押す**

```
02.トケイ セット

  ネン:20XX
ニュウリョク&OKボ゛タン
```

2 **年号（西暦の下2桁）を入力して OK を押す**

例：2007年の場合は「07」

```
02.トケイ セット

  ネン:2007
ニュウリョク&OKボ゛タン
```

3 **月を2桁で入力して OK を押す**

例：1月の場合は「01」

```
02.トケイ セット
  2007/XX/XX

  ツキ:01
ニュウリョク&OKボ゛タン
```

4 **日付を2桁で入力して OK を押す**

例：21日の場合は「21」

```
02.トケイ セット
  2007/01/XX

  ヒツ゛ケ:21
ニュウリョク&OKボ゛タン
```

5 **時刻（24 時間制）を入力して OK を押す**

例：午後3時25分の場合は「1525」

```
02.トケイ セット
  2007/01/21

  シ゛コク:15:25
ニュウリョク&OKボ゛タン
```

6 停止/終了 **を押す**

補足

入力を間違えたときは、◀ ▶ を使って修正する文字にカーソルを移動し、正しい文字を入力し直してください。

8 名前とファクス番号を登録する（発信元登録）

ファクスを送信したとき、登録した情報（お客様の名前とファクス番号）が相手側の記録紙に印刷されます。

1 メニュー 0 3DEF を押す

```
03.ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ

 ﾌｧｸｽ:
ﾆｭｳﾘｮｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

2 ファクス番号を入力して OK を押す

• 20桁まで登録できます。

```
03.ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ

 ﾌｧｸｽ:03XXXXXXXX
ﾆｭｳﾘｮｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

3 電話番号を入力して OK を押す

• 20桁まで登録できます。
• ファクス番号と電話番号が同じときは同じ番号を入れてください。

```
03.ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
 ﾌｧｸｽ:03XXXXXXXX

 ﾃﾞﾝﾜ:03XXXXXXXX
ﾆｭｳﾘｮｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

4 名前を入力して OK を押す

• 20文字まで登録できます。

```
03.ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
 ﾌｧｸｽ:03XXXXXXXX
 ﾃﾞﾝﾜ:03XXXXXXXX
 ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷｹｲｺ          *
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ
```

5 停止/終了 を押す



入力を間違えたときは、◀ ▶ を使って修正する文字にカーソルを移動し、クリア/バック を押して削除後、正しい文字を入力し直します。途中の文字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動して入力し直してください。

詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版）P.51 を参照してください。

入力できる文字

ボタンを押す回数に応じて入力できる文字が変わります。

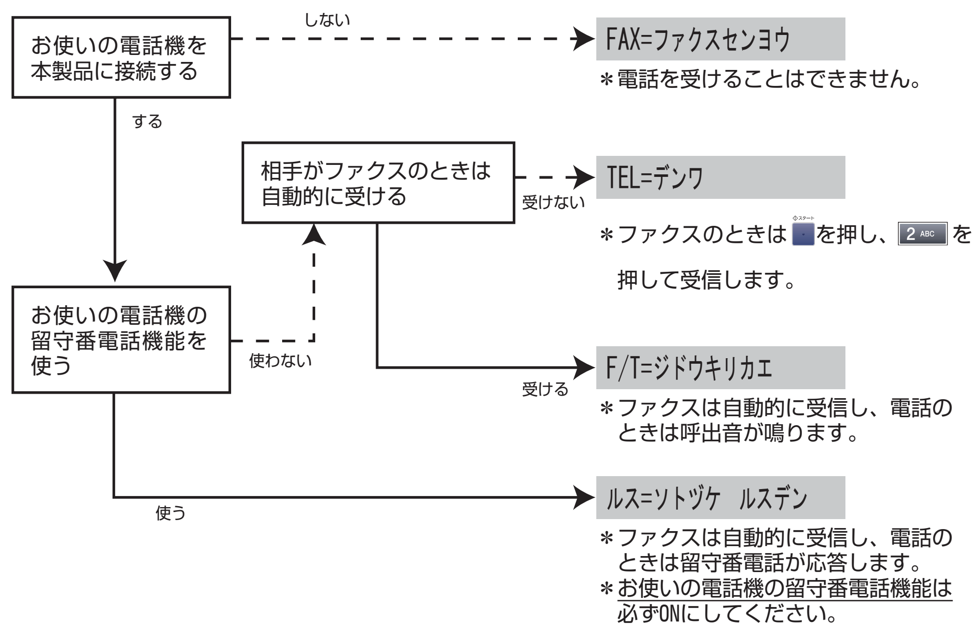
ボタン	入力できる文字
1 ア	アイウエオァィゥェォ１
2 ABC カ	カキクケコＡＢＣ２
3 DEF サ	サシスセソＤＥＦ３
4 GHI タ	タチツテトッＧＨＩ４
5 JKL ナ	ナニヌネノＪＫＬ５
6 MNO ハ	ハヒフヘホＭＮＯ６
7 PQRS マ	マミムメモＰＱＲＳ７
8 TUV ヤ	ヤユヨャュョＴＵＶ８
9 WXYZ ラ	ラリルレロＷＸＹＺ９
0 ワ゛゜	ワヲン゛゜ー０
＊ 記号1 トーン	（スペース）！"＃＄％＆'（）＊＋，－．／€
＃ 記号2	：；＜＝＞？＠［］＾＿

文字の入れ方（変更のしかた）

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

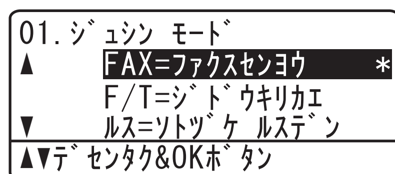
したいこと	操作のしかた
文字を入れる	1～0、＊、#を押す
文字を削除する	クリア/バックを押すと、カーソルが文字列の最後の後方にあるときはカーソルの左の1文字を削除します。カーソルが文字列上にあるときは、カーソル位置の1文字を削除します。
文字を挿入する	◀を押してカーソルを戻し、文字を入力する
スペース（空白）を入れる	▶を押してカーソルを右に移動させる （文字のときは▶（2 回押）でスペースを入れることができます）
記号を入力する	入力したい記号ボタン（＊または#）を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	▶を押してカーソルを1文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	OKを押す

9 受信モードを選ぶ



詳しくは、ユーザーズガイド（印刷版）P.52 を参照してください。

1 メニュー 0 1 を押す



2 ▲▼で受信モードを選択する

「FAX=ファクスセンヨウ」、「F/T=ジドウキリカエ」、「ルス=ソトヅケ　ルスデン」、「TEL=デンワ」の中から選択します。

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す

10 液晶ディスプレイのコントラストを調整する

1 メニュー 1 7 PQRS を押す

```
17.ｶﾞﾒﾝﾉ ｺﾝﾄﾗｽﾄ
      -□□■□□+
◀▶ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

2 ◀ ▶ でコントラストを調整する

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す





Windows®の動作環境は → 19ページ

Macintosh®の動作環境は → 44ページ

STEP2 パソコンに接続する

Windows®

USBケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP/XP Professional x64 Editionユーザーの方 → 21ページ

Windows NT® 4.0ではUSB 接続は使用できません。

USB接続

パラレルケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP/XP Professional x64 Editionユーザーの方 → 24ページ

Windows NT® Workstation Version 4.0 (SP6 以降)ユーザーの方 → 27ページ

パラレル接続

LANケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition、Windows NT® 4.0ユーザーの方 → 33ページ

ネットワーク接続

無線LAN環境に接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition、Windows NT® 4.0ユーザーの方 → 36ページ

無線LAN接続

Macintosh®

USBケーブルで接続する

Mac OS® X 10.2.4以降ユーザーの方 → 45ページ

Mac OS® 9.1～9.2ユーザーの方 → 48ページ

USB接続

LANケーブルで接続する

Mac OS® X 10.2.4以降ユーザーの方 → 52ページ

Mac OS® 9.1～9.2ユーザーの方 → 55ページ

ネットワーク接続

無線LAN環境に接続する

Mac OS® X 10.2.4以降ユーザーの方 → 57ページ

無線LAN接続

《Windows®》

CD-ROMの内容



インストール

本製品をプリンタやスキャナとして使用するために必要なドライバをインストールします。また、本製品をより便利にお使いいただくために以下のソフトウェアをインストールします。

- Presto! PageManager®
  TWAIN/WIA準拠の画像管理用ソフトウェアです。（Windows NT® 4.0には非対応）
- ControlCenter2
  スキャナ機能やPC-FAX機能などさまざまな機能の入り口となるソフトウェアです。
- TrueTypeフォント
  ブラザーオリジナルの日本語フォントです。インストール時に［カスタム］を選ぶと、インストールできます。

その他ソフトウェアとユーティリティ

各種ドライバ、ソフトウェアを追加インストールできます。

- BRAdmin Professional
  ネットワークプリンタなどネットワーク上で使用する機器を管理できるソフトウェアです。
- オートマチックドライバインストーラ／ネットワーク印刷ソフトウェア
  ネットワーク環境で本製品を使う場合に便利なツールです。
- NewSoft® Presto! Image Folio
  画像を編集できるソフトウェアです。
  （Windows NT® 4.0には非対応）
- Brother 日本語 OCR
  スキャンして読み取った原稿を、文字データ（テキストデータ）に変換するソフトウェアです。
- Adobe® Reader®
  PDFファイルをパソコン上で閲覧する場合に必要なソフトウェアです。

取扱説明書閲覧

以下のユーザーズガイドがパソコン上で閲覧、印刷できます。

- かんたん設置ガイド（PDF版）
- ユーザーズガイド（HTML版）

オンラインユーザー登録

オンラインでユーザー登録を行います。

サービスとサポート

- ブラザーホームページ
  ブラザーのホームページへリンクします。
- ソリューションセンター
  インターネット経由で、本製品の最新情報を閲覧したり、最新データのダウンロードが行えます。
- ブラザーダイレクトクラブ
  消耗品などが購入できるオンラインショップへリンクします。

修復インストール

ドライバのインストールがうまくいかなかった場合にクリックすると、ドライバを自動的に修復します。（ネットワーク環境には非対応）

動作環境

本製品とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。またブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/CPU/メモリー

- Windows® 98/98SE/Me
  Intel® Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/32MB（推奨128MB）以上
- Windows® 2000 Professional、Windows NT® 4.0 (SP6以降)
  Intel® Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/64MB（推奨256MB）以上
- Windows® XP
  Intel® Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/128MB（推奨256MB）以上
- Windows® XP Professional x64 Edition
  AMD Opteron™プロセッサ/256MB（推奨512MB）以上
  AMD Athlon™64プロセッサ/256MB（推奨512MB）以上
  Intel® EM64Tに対応したIntel® Xeon™/256MB（推奨512MB）以上
  Intel® EM64Tに対応したIntel® Pentium® 4/256MB（推奨512MB）以上

補足
複合機すべての機能を快適にご使用いただくために、Intel® Pentium® III プロセッサ 1GHz 以上の CPU とメモリー容量256MB以上のパソコン環境でのご利用をお勧めします。（Windows® XP Professional x64 Editionでは、上記環境になります。）

ディスク容量

400MB以上の空き容量

CD-ROMドライブ

必須

インターフェース

Hi-Speed USB 2.0（USB1.1対応のPCでもご使用いただけます。）
IEEE1284準拠（双方向パラレルインターフェース）
イーサネット10BASE-T/100BASE-TX
無線LAN（IEEE 802.11b/g）

- OS対応表
  お使いいただいているパソコンのOSによって本製品で使用できる機能が異なります。

	Windows® 98/98SE/Me/ 2000 Professional/XP/ XP Professional x64 Edition	Windows NT® 4.0 （SP6 以降）
プリンタ	○	○
スキャナ	○	○
Presto! PageManager®	○	×
PC-FAX ソフトウェア	○	○
リモートセットアップ	○	○
ControlCenter2	○	○

補足

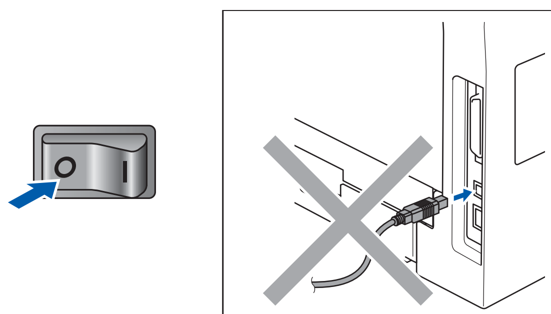
- ●USBケーブル、パラレルケーブル、LANケーブルは市販のものをお使いください。
- ●USBケーブル、パラレルケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
- ●お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
- ●USB接続は、次のパソコンに対応しています。
  Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition
- ●Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition、Windows NT® 4.0を使用してる場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログインする必要があります。
- ●Windows NT® 4.0 を使用している場合、ネットワーク接続では、スキャナ、PC-FAX（受信）、リモートセットアップおよびControlCenter2に対応していません。

USBケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/ 2000 Professional/XP/ XP Professional x64 Edition ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにする



注意

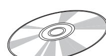
USBケーブルが接続されている場合は、USBケーブルを本製品から外してください。

2 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/ XP Professional x64 Editionをご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

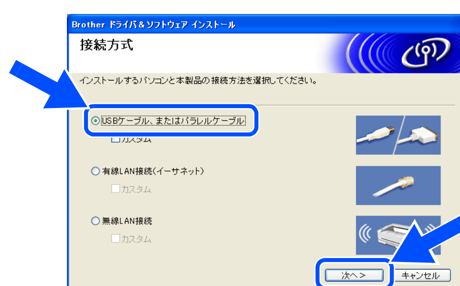
画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

4 ［インストール］をクリックする



ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

5 ［USBケーブル、またはパラレルケーブル］を選択し、［次へ］をクリックする

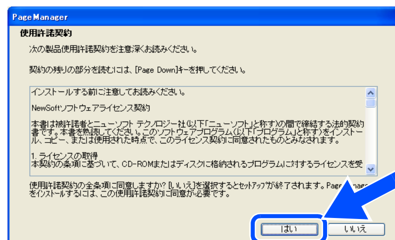


補足

BR-Script3プリンタドライバをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタドライバ］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

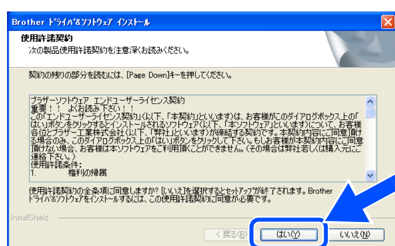
☞次ページへ続く

6 Presto! PageManager®の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする

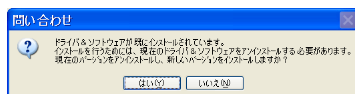


- Presto! PageManager®がインストールされます。
- Presto! PageManager®のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

7 使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする

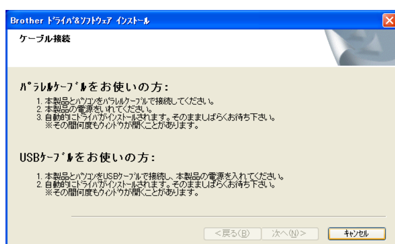


- ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのまましばらくお待ちください。
- 以下の画面が表示されたときは、［はい］をクリックして古いバージョンのドライバとソフトウェアをアンインストールしてください。

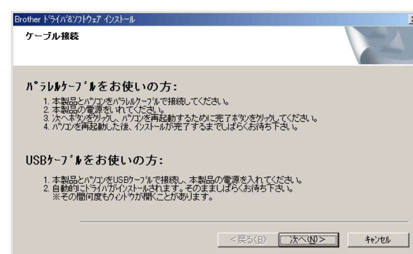


8 ケーブル接続画面が表示される

（Windows® XP/XP Professional x64 Editionの場合）

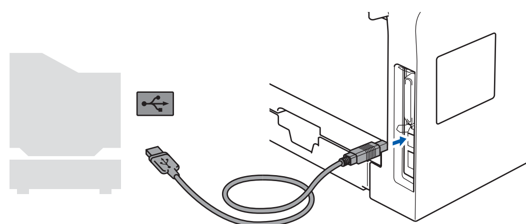


（Windows® 98/98SE/Me/2000 Professionalの場合）



9 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続する

- パソコンにUSBケーブルを接続します。
- 本製品にUSBケーブルを接続します。



補足

●USBケーブルは、同梱されていません。

●USB ケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

●キーボードの USB ポートおよび電源のない USB ハブには使用しないでください。

10 本製品の電源スイッチをONにする

電源スイッチをONにすると、インストールが継続されます。
インストール画面が表示されるまでに数秒かかります。

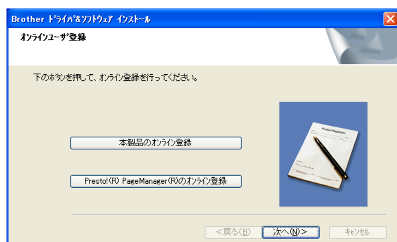


補足

電源スイッチを入れると自動的に［ドライバ&ソフトウェア］がインストールされます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

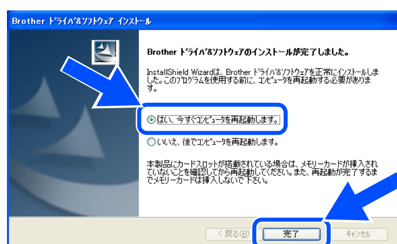
11 ユーザー登録をする

［本製品のオンライン登録］や［Presto!(R) PageManager(R)のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



12 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

13 ［はい］を選択して［完了］をクリックする



補足

再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従うか、または［スタート］－［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-8870DW］－［オンライン Q&A］を参照してください。

OK! **［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。パソコンが再起動しますので、引き続き次の手順にお進みください。**

再起動後、Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Editionをご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

14 ［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、[Setup.exe]をダブルクリックして画面を表示させる

メイン画面が表示されます。

15 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする



16 ［Brother日本語OCR］をクリックし、画面の指示に従ってインストールする



OK! Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

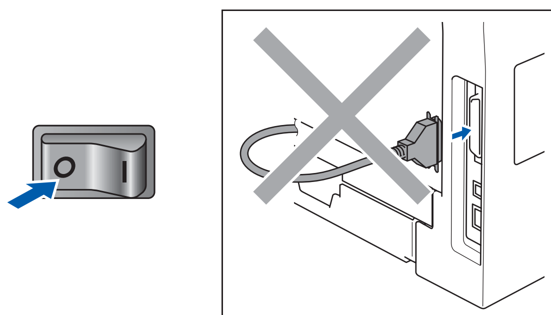
《Windows®》

パラレルケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにする



注意

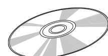
パラレルケーブルが接続されている場合は、パラレルケーブルを本製品から外してください。

2 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Editionをご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

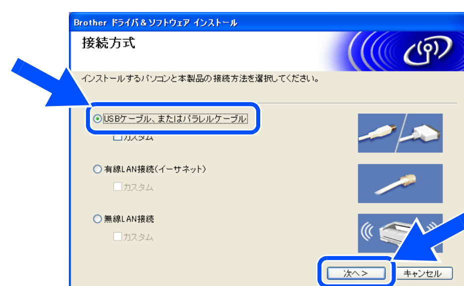
画面が表示されないときは、［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックしてください。

4 ［インストール］をクリックする



ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

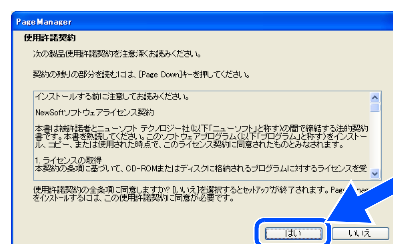
5 ［USBケーブル、またはパラレルケーブル］を選択し、［次へ］をクリックする



補足

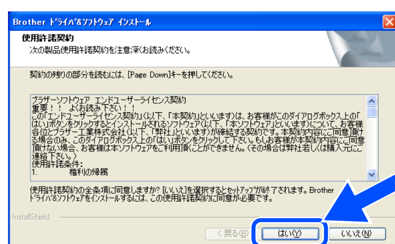
BR-Script3プリンタドライバをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタドライバ］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

6 Presto! PageManager®の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする

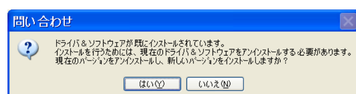


- Presto! PageManager®がインストールされます。
- Presto! PageManager®のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

7 使用許諾契約の内容を確認し、[はい] をクリックする

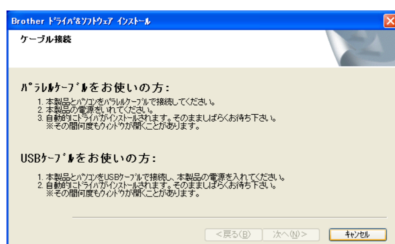


- ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのまましばらくお待ちください。
- 以下の画面が表示されたときは、[はい] をクリックして古いバージョンのドライバとソフトウェアをアンインストールしてください。

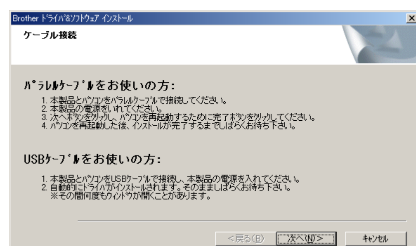


8 ケーブル接続画面が表示される

(Windows® XP/XP Professional x64 Editionの場合)

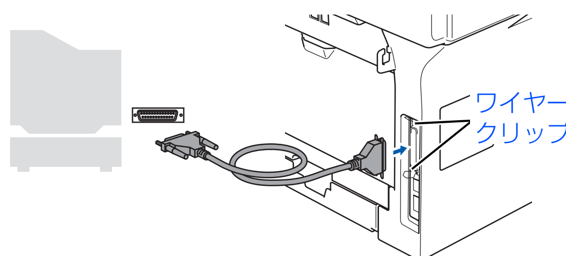


(Windows® 98/98SE/Me/2000 Professionalの場合)



9 本製品とパソコンをパラレルケーブルで接続する

- パラレルケーブルを本製品のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。
- パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。



注意

■パラレルケーブルを接続するときは本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。

■電源が OFF になっていないと、本製品に不具合が生じる可能性があります。

補足

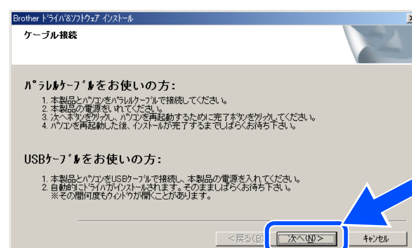
●パラレルケーブルは、同梱されていません。

●パラレルケーブルは、長さが2.0m以下のものをお使いください。

10 本製品の電源スイッチをONにする



11 Window® 98/98SE/Me/2000 Professional をお使いの場合は [次へ] をクリックする



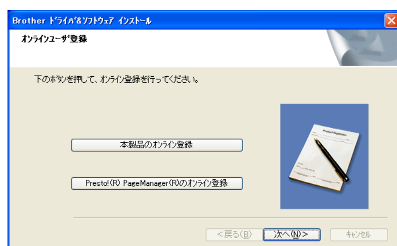
次ページへ続く

補足

Windows® XP/XP Professional x64 Editionをご使用の場合、電源スイッチを入れると自動的にインストールが継続されます。（インストール画面が表示されるまでに数分かかります。）その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

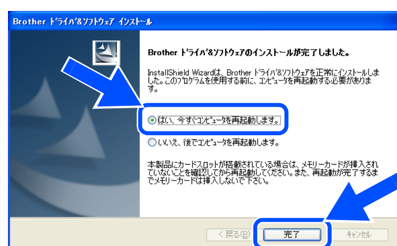
12 ユーザー登録をする

［本製品のオンライン登録］や［Presto!(R) PageManager(R)のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



13 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

14 ［はい］を選択し、［完了］をクリックする



- パソコンが再起動しますので、引き続き次の手順へお進みください。
- 再起動後、Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

補足

再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従うか、または［スタート］－［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-8870DW］－［オンライン Q&A］を参照してください。

OK! ［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。

15 ［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させる

メイン画面が表示されます。

16 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする



17 ［Brother日本語OCR］をクリックし、画面の指示に従ってインストールする

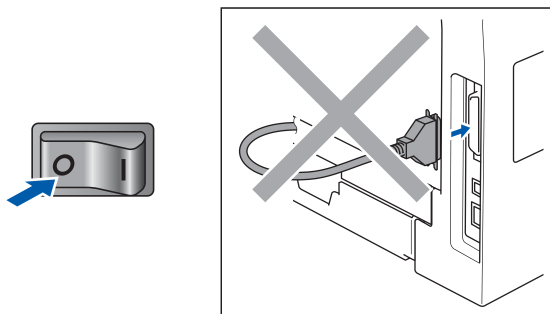


OK! Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

Windows NT® Workstation Version 4.0 (SP6 以降)ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにする



注意

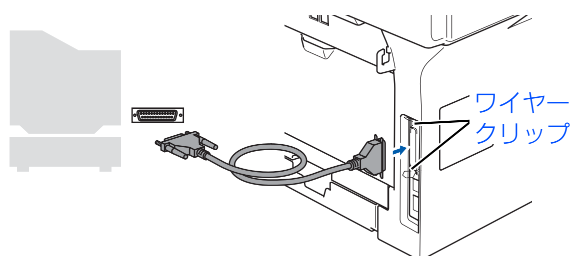
パラレルケーブルが接続されている場合は、パラレルケーブルを本製品から外してください。

2 パソコンの電源を入れる

アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

3 本製品とパソコンをパラレルケーブルで接続する

- パラレルケーブルを本製品のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。
- パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。



注意

■パラレルケーブルを接続するときは本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。

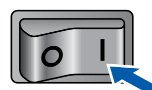
■電源が OFF になっていないと、本製品に不具合が生じる可能性があります。

補足

●パラレルケーブルは、同梱されていません。

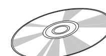
●パラレルケーブルは、長さが2.0m以下のものをお使いください。

4 本製品の電源スイッチをONにする



5 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



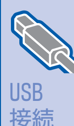
補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROM ドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

6 ［インストール］をクリックする



ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。









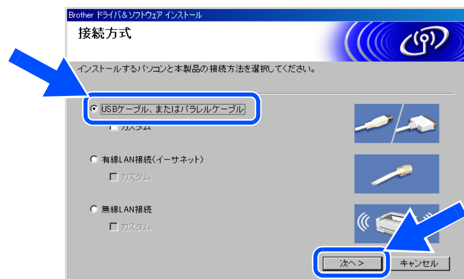






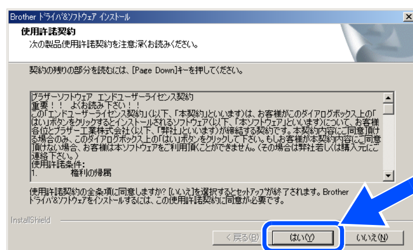
☞次ページへ続く

7 ［USBケーブル、またはパラレルケーブル］を選択し、［次へ］をクリックする

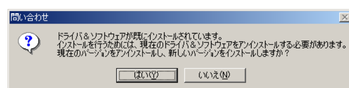


補足
BR-Script3プリンタドライバをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタドライバ］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

8 使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする

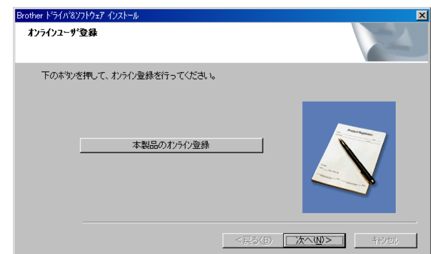


- ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのまましばらくお待ちください。
- 以下の画面が表示されたときは、［はい］をクリックして古いバージョンのドライバとソフトウェアをアンインストールしてください。



9 ユーザー登録をする

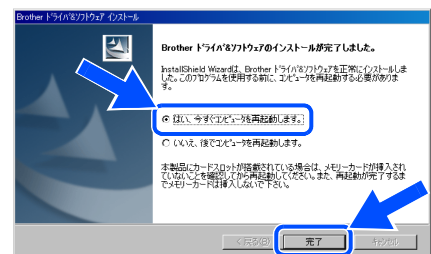
すぐにユーザー登録をする場合は［本製品のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



補足
Windows NT®4.0では、Presto! PageManager®はインストールされません。

10 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

11 ［はい］を選択して［完了］をクリックする



補足
再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従うか、または［スタート］－［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-8870DW］－［オンライン Q&A］を参照してください。

OK! ［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。パソコンが再起動しますので、引き続き次の手順にお進みください。

12 ［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させる

メイン画面が表示されます。

13 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする



14 ［Brother日本語OCR］をクリックし、画面の指示に従ってインストールする



OK! Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

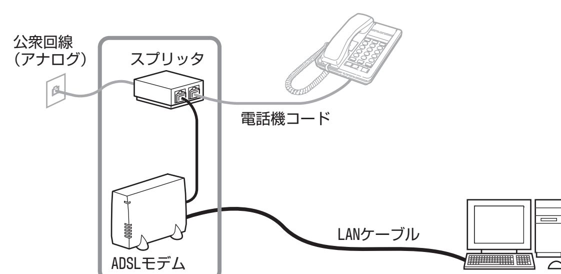
ネットワーク環境（有線LAN）で使用する場合

ADSL やケーブルテレビ（CATV）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本製品を LAN ケーブルで接続すると、どのパソコンからも本製品をプリンタ、スキャナとして利用することができます。

本製品を接続する前

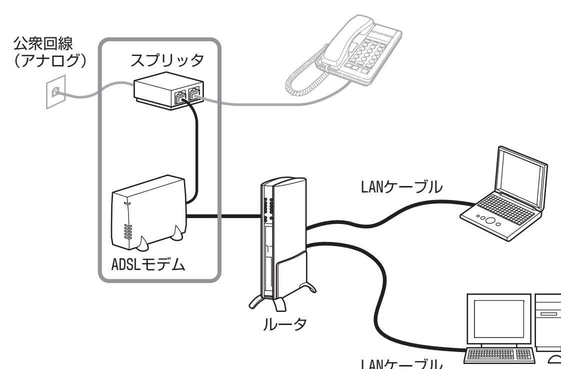
● 一般的なADSL環境での接続例

〈パソコンが1台の場合〉
ADSLモデムとパソコンがLANケーブルで接続されています。



※お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

〈パソコンが2台の場合〉
複数のパソコンが同時にインターネットが利用できるように、「ルータ」が導入されています。



※お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的なCATV／光ファイバー環境での接続例

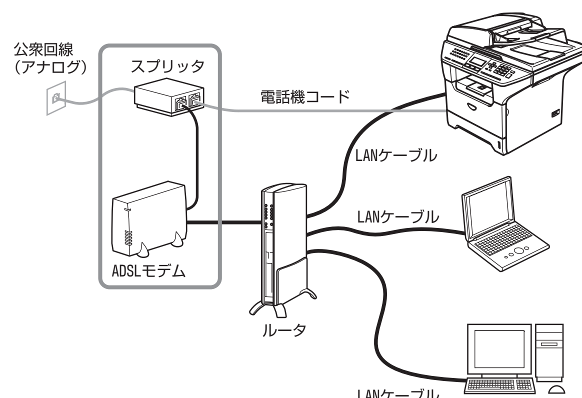
〈パソコンが1台の場合〉
ケーブルモデムまたは光終端装置（ONU）とパソコンがLANケーブルで接続されています。



本製品を接続した後

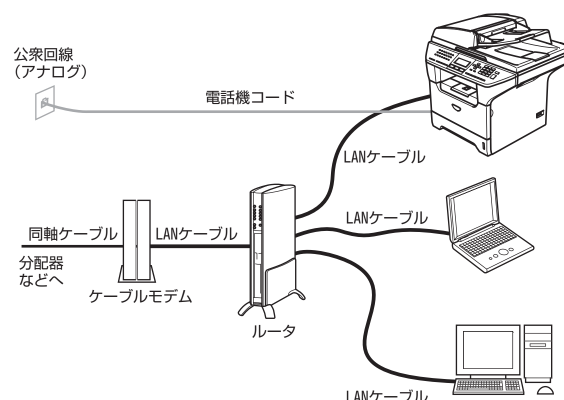
新たに LANケーブルを使って、本製品とルータを接続します。

● 一般的なADSL環境での接続例

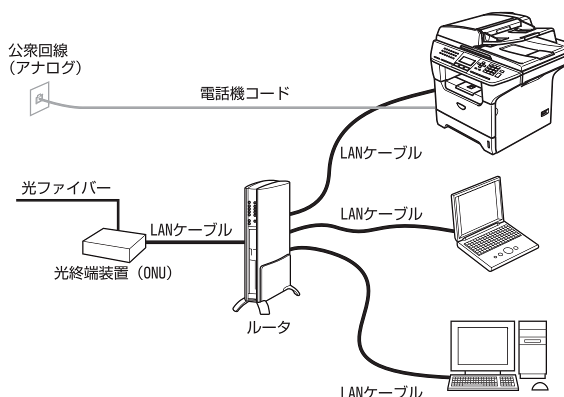


※お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的なCATV環境での接続例



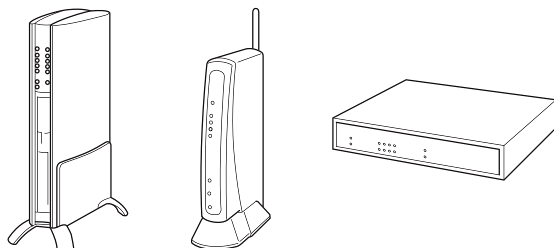
● 一般的な光ファイバー環境での接続例



ネットワーク環境に必要なものの準備

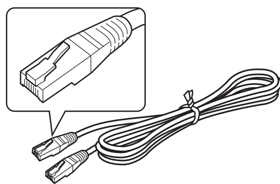
1 ルータ

ADSLやCATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスのLAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。



2 LANケーブル

本製品とルータを接続するのに必要です。カテゴリ５（100BASE-TX用）のストレートケーブルをお使いください。



補足

- 本製品を無線LANで使用する場合、無線LANアクセスポイント（無線LANルータ）または無線LAN対応のパソコンが必要です。
- ルータの導入・接続方法については、お使いのルータのユーザーズガイドをご覧ください。
- モデム・光終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。
- 光ファイバーをご利用の場合は、ご契約されている会社やお住まいの環境により接続する機器が異なる場合があります。

準備ができたら、[LANケーブルで接続する]にお進みください。

ファイアウォールやウィルス対策ソフトをお使いの場合の注意事項

ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能や、Windows®のファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを無効にしてください。

パーソナルファイアウォール（ウィルス対策ソフトなど）をお使いの場合

パソコンに、ファイアウォールなどの機能を持つソフトウェアがインストールされている場合は、いったん停止させるかUDPのポート137を有効に設定してから、ドライバのインストールを行ってください。設定方法についてはソフトウェア提供元へご相談ください。

Windows® XP（ServicePack 1）のパーソナルファイアウォール機能について

「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、次の手順で無効にしてから、ドライバのインストールを行ってください。

1 コントロールパネルから、［ネットワーク接続］をクリックする

2 使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

3 ［詳細設定］タブをクリックする

4 ［インターネットからこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する］のチェックを外す

5 ドライバのインストールが終わったら、印刷ができることを確認して、ファイアウォールを有効に戻す

ドライバのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、ネットワークスキャンやネットワーク PC-FAX などの一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

パーソナルファイアウォールやウィルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアのマニュアル、ヘルプをご覧いただくか、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

Windows® XP(ServicePack2)/ XP Professional x64 Editionの パーソナルファイアウォール機能について

「Windows ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、次の手順で無効にしてから、ドライバのインストールを行ってください。

1 **コントロールパネルから、[ネットワークとインターネット接続]－[Windows ファイアウォール]をクリックする**

2 **[全般]タブが選択されている画面で、[無効(推奨されません)]をクリックする**

3 **ドライバのインストールが終わったら、印刷ができることを確認して、ファイアウォールを有効に戻す**

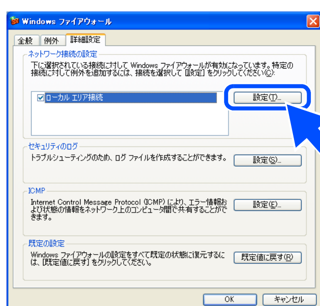
ドライバのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、ネットワークスキャンやネットワークPC-FAXなどの一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、以下の手順でファイアウォールの設定を変更してください。

1 **コントロールパネルから、[ネットワークとインターネット接続]－[Windows ファイアウォール]をクリックする**

Windowsファイアウォールダイアログボックスが表示されます。

2 **[詳細設定]タブをクリックする**

3 **「ネットワーク接続の設定」の[設定]をクリックする**



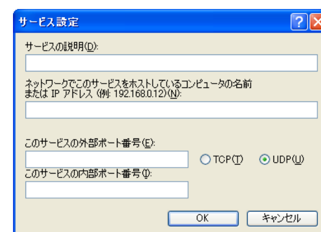
4 **「サービス」の[追加]をクリックする**

サービス設定ダイアログボックスが表示されます。

●ネットワークスキャン機能を使用するために必要な設定を行う

5 **以下の情報を入力し、[OK]をクリックする**

- サービスの説明
  任意の名前を入力します。(例：Brother NetScan)
- ネットワークでこのサービスをホストしているコンピュータの名前またはIP アドレス
  本製品に割り当てたIP アドレスを入力します。
- このサービスの外部ポート番号／このサービスの内部ポート番号
  2 箇所とも、「54925」を入力し、プロトコル(TCP/UDP)は、「UDP」を選択します。



●ネットワーク PC-FAX 機能を使用するために必要な設定を行う

6 **もう一度、[追加]をクリックする**

7 **以下の情報を入力し、[OK]をクリックする**

- サービスの説明
  任意の名前を入力します。(例：Brother PC-FAX RX)
- ネットワークでこのサービスをホストしているコンピュータの名前またはIP アドレス
  本製品に割り当てたIP アドレスを入力します。
- このサービスの外部ポート番号／このサービスの内部ポート番号
  2 箇所とも、「54926」を入力し、プロトコル(TCP/UDP)は、「UDP」を選択します。

8 **追加した設定にチェックが入っていることを確認して、[OK]をクリックする**

1 つ前のダイアログボックスに戻ります。

9 **[OK]をクリックして、ダイアログボックスを閉じる**

設定が有効になります。

補足

上記を設定しても、パソコンから本製品に通信ができない場合は、ネットワークPC-FAX 機能を使用するために必要な設定方法と同様の操作で、以下のサービスを追加してください。

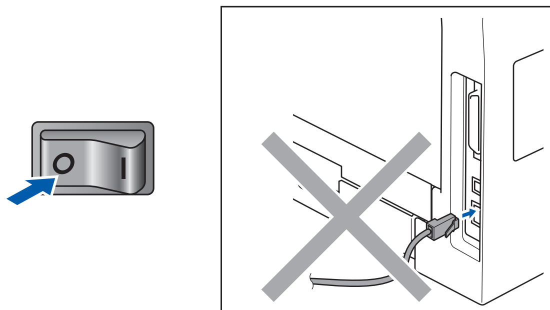
- サービスの説明：任意の名前を入力
- ネットワークでこのサービスをホストしているコンピュータの名前またはIP アドレス：本製品に割り当てたIP アドレス
- このサービスの外部ポート番号／このサービスの内部ポート番号：2 箇所とも「137」を入力し、プロトコル(TCP/UDP)は、「UDP」を選択

LANケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition、Windows NT® 4.0ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

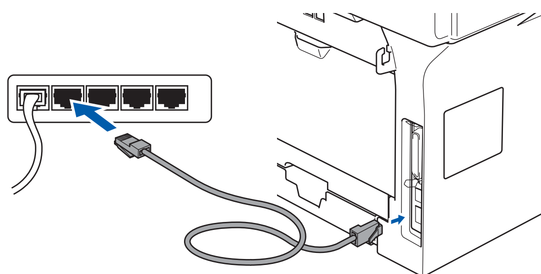
1 本製品の電源スイッチをOFFにする



注意

LANケーブルが接続されている場合は、LANケーブルを本製品から外してください。

2 本製品とルータをLANケーブルで接続する



補足

LANケーブルは、同梱されていません。

3 本製品の電源スイッチをONにする



4 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition、Windows NT® 4.0 をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

5 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

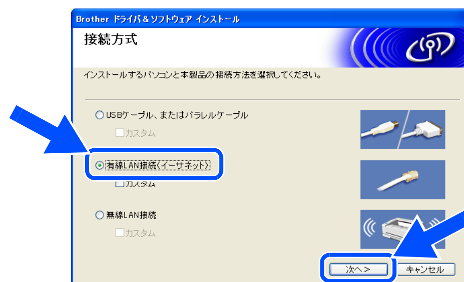
画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

6 ［インストール］をクリックする



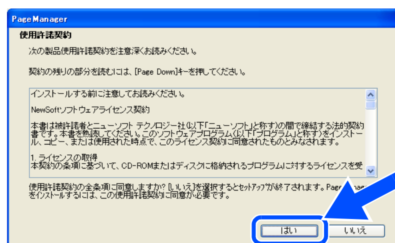
ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

7 ［有線LAN接続（イーサネット）］を選択し、［次へ］をクリックする



☞次ページへ続く

8 Presto! PageManager®の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする

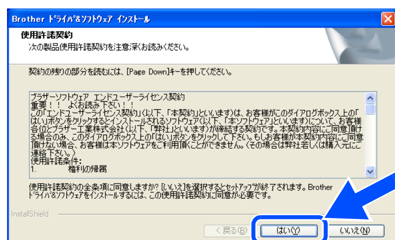


- Presto! PageManager®がインストールされます。
- Presto! PageManager®のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

補足

Windows NT®4.0では、Presto! PageManager®はインストールされません。

9 使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする



- ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。
- このとき、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、次のユーザー登録画面が表示されるまで、そのまましばらくおまちください。

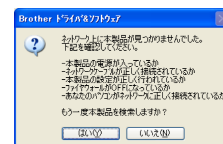
補足

●ネットワーク上に複数のMFC-8870DWがある場合は、インストールするMFC-8870DWを一覧から選択し、［次へ］をクリックしてください。

●BR-Script3プリンタドライバをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタドライバ］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

注意

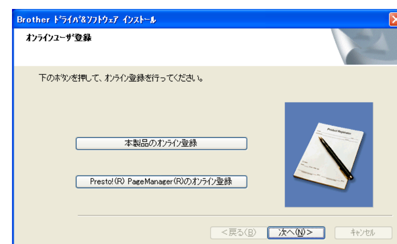
■以下の画面が表示されたときは、記載内容を確認し、［はい］をクリックして再度検索を行います。



■それでも検索されない場合は、［いいえ］をクリックし、表示される画面の指示にしたがって、IPアドレスなどを設定してください。

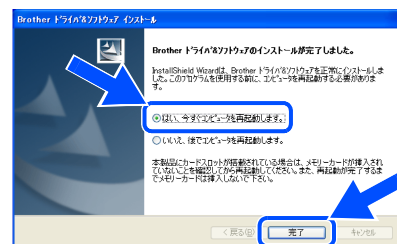
10 ユーザー登録をする

［本製品のオンライン登録］や［Presto!(R) PageManager(R)のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



11 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

12 ［はい］を選択して［完了］をクリックする



OK! ［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。パソコンが再起動しますので、引き続き次の手順にお進みください。

補足

再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従うか、または［スタート］－［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-8870DW］－［オンライン Q&A］を参照してください。

13 ［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、[Setup.exe]をダブルクリックして画面を表示させる

メイン画面が表示されます。

14 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする



15 ［Brother日本語OCR］をクリックし、画面の指示に従ってインストールする



OK! Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

《Windows®》

無線LAN環境で使用する場合

本製品を無線LANアクセスポイントや無線LAN対応のパソコンと、無線でつなぎます。複数のパソコンから無線で、本製品をプリンタやスキャナなどとして利用できるようになります。

無線LAN環境で使用する場合の注意点

●設置に関する注意

- 本製品を無線LANアクセスポイント（または無線LAN対応のパソコン）の近くに設置してください。
- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線LANアクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。

●通信に関する注意

環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線LANまたはUSB接続で印刷することをおすすめします。

無線LANに関する用語

●SSIDとは

- 接続先のネットワークを識別するための ID です。接続先の SSID を本製品に設定することによって、無線での通信が行えます。
- 無線 LAN アクセスポイントの設定によっては、セキュリティの強化のために、SSID を非表示にする機能が有効になっている場合があります。

●認証方式と暗号化方式について

無線 LAN を使用する場合、通信内容を盗み見られたり、ネットワークに不正に侵入されるのを防ぐために、セキュリティの設定が必要です。セキュリティに関する設定として、「認証方式」と「暗号化方式」があります。本製品は、以下の方式をサポートしています。

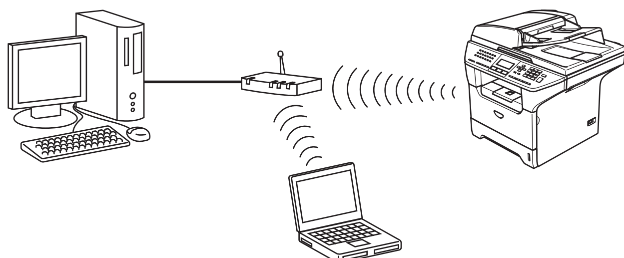
- 認証方式
  オープンシステム認証、共有キー認証、WPA-PSK、WPA2-PSK、LEAP
- 暗号化方式
  WEP、TKIP、AES、CKIP

補足

本書では、インフラストラクチャモードで無線LANを設定する方法を説明しています。本製品をその他の環境で設定する場合は、付属のCD-ROMに入っているネットワーク設定ガイド（PDF版）をご覧ください。

無線LANの設定をする（インフラストラクチャモード）

AOSS機能を使用する



ご使用の無線LANアクセスポイントがAOSS™に対応している場合は、かんたんに無線LANの設定を行えます。ご使用の無線LANアクセスポイントに以下のロゴが付いているかご確認ください。
AOSS™に対応していない場合は、次ページの「操作パネルから設定する」へ進んでください。



注意

無線LANの設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品のLAN設定を初期化してから進めてください。初期化方法については、P.67 を参照してください。

1 本製品の電源スイッチをONにする

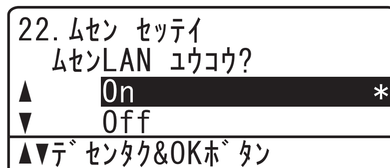


2 本製品と無線LANアクセスポイントを5 m以内に配置する

3 AirStationのボタンを押す

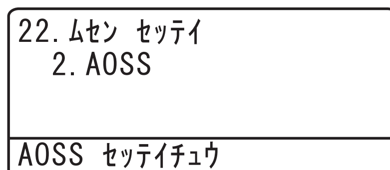
詳しい設定方法は、AirStationのマニュアルをご覧ください。

4 メニュー、6 MNO、2 ABC、2 ABC、2 ABC の順に押す

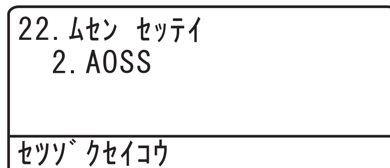


5 ▲▼で[On]を選択し、OKを押す

- AOSS機能を使って自動接続が開始されます。
- AOSS設定中は、最長で2分程度パネル操作ができなくなります。



- 自動接続が終わると、液晶ディスプレイに［セツゾクセイコウ］と表示されます。



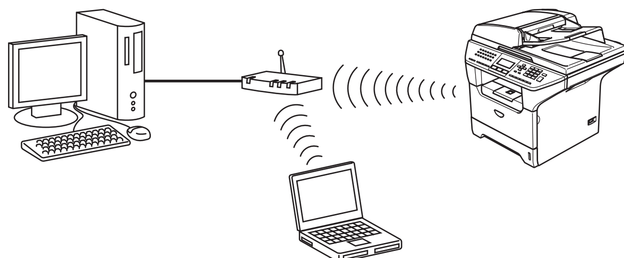
補足

- AOSS 作動中は、［AOSS リトライ シマスカ？］と表示され、［ハイ］を選択すると自動接続が開始されます。
- 自動接続に失敗した場合、［セツゾク シッパイ］または［セキュリティエラー］と表示されます。
  ［セツゾク シッパイ］の場合、アクセスポイントと本製品の電源をいったんOffし、再度Onしてからお試しください。
  ［セキュリティエラー］は、AOSSが動作しているアクセスポイントが複数ある場合、またはAOSSで接続しようとしている本製品が複数ある場合に表示されます。他にAOSSで動作しているアクセスポイントまたは接続しようとしている製品がないことを確認してから、アクセスポイントと本製品の電源をいったんOffし、再度Onしてからお試しください。

OK! 無線LANの設定は完了しました。引き続き［ドライバ&ソフトウェア］のインストール手順８ P.40 へお進みください。

操作パネルから設定する

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。



注意

無線 LAN の設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品の LAN 設定を初期化してから進めてください。初期化方法については、P.67 を参照してください。

補足

- 「インターネット接続ファイアウォール」や「Windows ファイアウォール」機能をご使用の場合は、無効にしてからインストールしてください。詳しくは、P.31 P.32 を参照してください。
- 本製品の MAC アドレスなどを調べるときは、LAN 設定内容リストを印刷してください。詳しくは、P.67 を参照してください。

1 ご使用の無線LANアクセスポイントの設定を書き留める

アドホックモードの場合は、接続するコンピュータの設定を書き留めてください。

SSID（必須）＊1	
WEPキー＊2、3	
WPA-PSK＊3	
ユーザーID＊3、4 (LEAP)	
パスワード＊3、5 (LEAP)	

＊1：SSIDの隠ぺい機能を有効に設定している場合は、一時的に無効にしてください。
＊2：WEPキーは次の設定に従って、64bitまたは128bitキーに対応する値をASCII文字か16進数フォーマットで記入します。
- 64（40）bit ASCII文字：半角5文字で入力します。
  例）“Hello”（大文字と小文字は区別されます。）
- 64（40）bit 16進数：10桁の16進数で半角入力します。
  例）“71f2234aba”
- 128（104）bit ASCII文字：半角13文字で入力します。
  例）“Wirelesscomms”（大文字と小文字は区別されます。）
- 128（104）bit 16進数：26桁の16進数で半角入力します。
  例）“71f2234ab56cd709e5412aa3ba”

＊3：設定されていない場合は記入する必要はありません。
＊4：ユーザー IDを64文字以内で入力します。
＊5：パスワードを32文字以内で入力します。

2 本製品の電源スイッチをONにする



3 メニュー、6 MNO、2 ABC、2 ABC、1 の順に押す

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ
  ﾑｾﾝLAN ﾕｳｺｳ?
▲     On          ＊
▼     Off
▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

4 ▲▼で[On]を選択し、OKを押す

無線LANの設定ウィザードが起動し、本製品から接続できる無線ネットワークが自動的に検索されます。

```
22.ムセン セッテイ
  1.セッテイ ウィザ゛ード

SSID ケンサク チュウ
```

5 ▲▼でSSIDを選択し、OKを押す

手順1で書き留めたSSIDを選択してください。

```
22.ムセン セッテイ
  SSID
▲      XXXXX
▼      XXXXX
▲▼テ゛センタク&OKホ゛タン
```

補足

- 検索された無線LANのSSIDが、液晶ディスプレイに表示されるまでしばらくお待ちください。
- 接続先のSSIDが表示されない場合は、以下の手順で設定してください。
  1. ▲▼で［〈New SSID〉］を選択し、OKを押す
  2. 操作パネルのダイヤルボタンからSSIDを入力し、OKを押す

```
22.ムセン セッテイ
  SSID:

ニュウリョク&OKホ゛タン
```

  3. ▲▼で［インフラストラクチャ］を選択し、OKを押す
- 詳しくは、ユーザーズガイド（HTML版）「ネットワーク設定＞無線LAN設定＞設定ウィザード」を参照してください。

6 認証方式と暗号化方式を設定する

認証方式と暗号化方式については、P.36を参照してください。

● **オープンシステム認証で暗号化なしの場合**

1. ▲▼で［オープンシステム ニンショウ］を選択し、OKを押す
2. ▲▼で［ナシ］を選択し、OKを押す
3. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

● **オープンシステム認証で暗号化方式がWEPの場合**

1. ▲▼で［オープンシステム ニンショウ］を選択し、OKを押す
2. ▲▼で［WEP］を選択し、OKを押す
3. ▲▼で使用するWEPキーを選択し、OKを押す

```
22.ムセン セッテイ
  WEPキー
▲      キー1:
▼      キー2:
▲▼テ゛センタク&OKホ゛タン
```

4. 手順1で書き留めたWEPキーを入力し、OKを押す
5. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

● **共有キー認証で暗号化方式がWEPの場合**

1. ▲▼で［キョウユウキー ニンショウ］を選択し、OKを押す
2. ▲▼で使用するWEPキーを選択し、OKを押す

```
22.ムセン セッテイ
  WEPキー
▲      キー1:
▼      キー2:
▲▼テ゛センタク&OKホ゛タン
```

3. 手順1で書き留めたWEPキーを入力し、OKを押す
4. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

● **共有キー認証（WPA/WPA2-PSK）で暗号化方式がTKIPの場合**

1. ▲▼で[WPA/WPA2-PSK]を選択し、OKを押す
2. ▲▼で［TKIP］を選択し、OKを押す
3. 手順1で書き留めたPSK（事前共有キー）を入力し、OKを押す
4. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

次ページへ続く

●共有キー認証（WPA/WPA2-PSK）で暗号化方式がAESの場合

1. ▲▼で [WPA/WPA2-PSK] を選択し、OK を押す
2. ▲▼で［AES］を選択し、OK を押す
3. 手順 1 で書き留めたPSK（事前共有キー）を入力し、OK を押す
4. ▲▼で［ハイ］を選択し、OK を押す

●LEAPの場合

1. ▲▼で［LEAP］を選択し、OK を押す
2. 手順1で書き留めたユーザー IDを入力し、OK を押す
3. 手順 1 で書き留めたパスワードを入力し、OK を押す
4. ▲▼で［ハイ］を選択し、OK を押す

補足

●キー入力については、P.12 を参照してください。

●入力を間違えたときは、◀ ▶ を使って修正する文字にカーソルを移動し、クリア/バック を押して削除後、正しい文字を入力します。途中の文字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動して入力しなおしてください。

7 正常に接続できたか確認する

• 無線 LAN アクセスポイントから自動的に本製品にIPアドレスが割り当てられます。
• 液晶ディスプレイに［セツゾクシマシタ］と表示されます。

```
22.ムセン セッテイ

セツゾ゛クシマシタ
```

補足

●接続できなかった場合は、手順2～6をもう一度お試しください。

●ご使用の無線LANアクセスポイントがDHCPを使用していない場合は、手動でIPアドレスの設定を行う必要があります。詳しくは、ユーザーズガイド（HTML版）「ネットワーク設定＞無線LAN設定＞設定ウィザード」を参照してください。

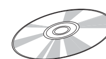
無線 LAN の設定は完了しました。引き続き次の手順にお進みください。

8 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition、Windows NT® 4.0 をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

9 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

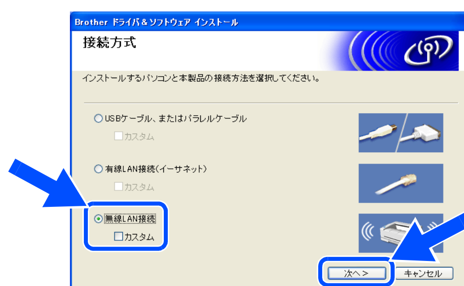
画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROM ドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

10 ［インストール］をクリックする



ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

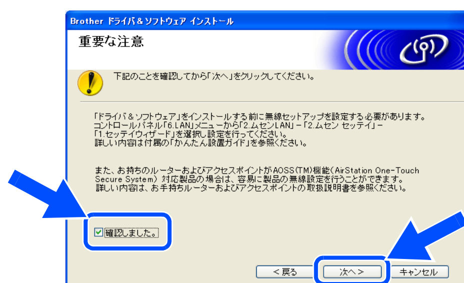
11 ［無線LAN接続］を選択し、［次へ］をクリックする



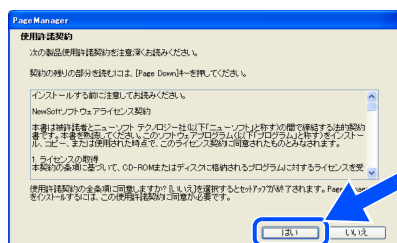
補足

BR-Script3プリンタドライバをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタドライバ］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

12 ［確認しました。］をチェックし、［次へ］をクリックする



13 Presto! PageManager®の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする

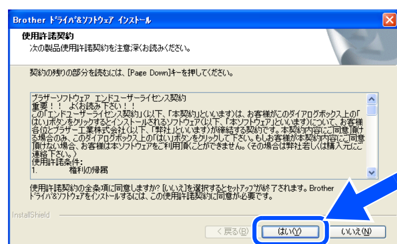


- Presto! PageManager®がインストールされます。
- Presto! PageManager®のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

補足

Windows NT®4.0では、Presto! PageManager®はインストールされません。

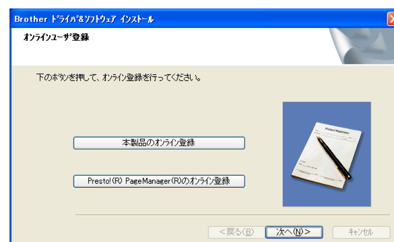
14 使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする



- ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。
- このとき、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、次のユーザー登録画面が表示されるまで、そのまましばらくおまちください。

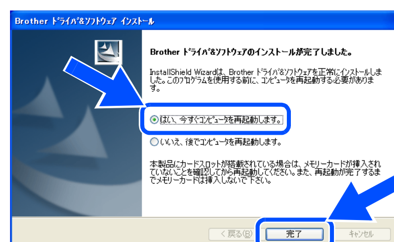
15 ユーザー登録をする

［本製品のオンライン登録］や［Presto!(R) PageManager(R)のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



16 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

17 ［はい］を選択して［完了］をクリックする



OK! ［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。パソコンが再起動しますので、引き続き次の手順にお進みください。

補足

再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従うか、または［スタート］－［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-8870DW］－［オンライン Q&A］を参照してください。

18 ［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させる

メイン画面が表示されます。

☞次ページへ続く

19 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする



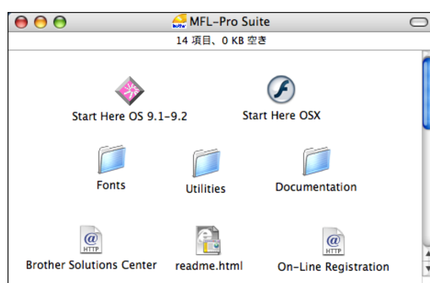
20 ［Brother日本語OCR］をクリックし、画面の指示に従ってインストールする



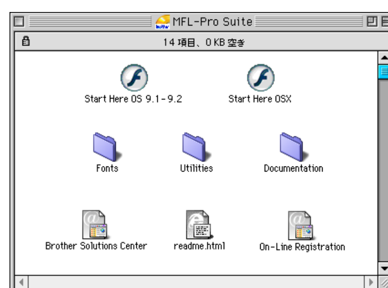
OK! Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

CD-ROMの内容

Mac OS® X 10.2.4以降の場合



Mac OS® 9.1～9.2の場合



<table>
<tr><th>Start Here OS X（Mac OS® X 10.2.4以降）</th><th>Start Here 9.1-9.2（Mac OS® 9.1～9.2）</th></tr>
<tr><td>• ドライバ&ソフトウェアインストール
本製品のプリンタやスキャナ、PC-FAX、リモートセットアップ機能を使用するために必要なドライバをインストールします。
• Presto! PageManager®インストール
TWAIN準拠のスキャナソフトウェアをインストールします。</td><td>• ドライバ&ソフトウェアインストール
本製品をプリンタやスキャナ、PC-FAXとして使用するために必要なドライバをインストールします。
• Presto! PageManager® インストール
TWAIN準拠のスキャナソフトウェアをインストールします。</td></tr>
<tr><th colspan="2">readme.html</th></tr>
<tr><td colspan="2">重要な情報とトラブルシューティングのヒントが閲覧できます。</td></tr>
<tr><th colspan="2">Documentation</th></tr>
<tr><td colspan="2">以下のユーザーズガイドがMacintosh®上で閲覧、印刷できます。
• かんたん設置ガイド（PDF版）
• ユーザーズガイド（HTML版）</td></tr>
<tr><th colspan="2">Brother Solutions Center</th></tr>
<tr><td colspan="2">インターネット経由で、本製品の最新情報を閲覧したり、最新データのダウンロードが行えます。</td></tr>
<tr><th colspan="2">On-Line Registration</th></tr>
<tr><td colspan="2">オンラインでユーザー登録を行います。</td></tr>
<tr><th colspan="2">Utilities</th></tr>
<tr><td colspan="2">無線LAN設定ウィザードが収録されています。</td></tr>
<tr><th colspan="2">Fonts</th></tr>
<tr><td colspan="2">ブラザーオリジナルの日本語フォントが収録されています。</td></tr>
</table>

《Macintosh®》

動作環境

本製品と Macintosh® を接続してお使いいただくには、以下の環境が必要になります。またブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/メモリー

Mac OS® X 10.2.4以降/128MB（推奨160MB）以上
Mac OS® 9.1～9.2/64MB以上

CPU

Power PC G3/G4/G5、Intel Core Solo/Duo

ディスク容量

280MBの空き容量

CD-ROMドライブ

必須

インターフェース

Hi-Speed USB 2.0（USB1.1互換）
イーサネット10BASE-T/100BASE-TX
無線LAN（IEEE 802.11b/g）

- OS対応表
  お使いいただいているMac OS®のバージョンによって本製品で使用できる機能が異なります。

	Mac OS® X 10.2.4 以降	Mac OS® 9.1 ～ 9.2
プリンタ	○	○
スキャナ※	○	○
Presto! PageManager®	○	○
PC-FAX ソフトウェア	○	○
リモートセットアップ	○	×
ControlCenter2	○	×
無線 LAN	○	×

※Mac OS® 9.1～9.2はネットワークスキャナには対応していません。

補足

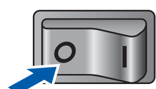
●USBケーブル、LANケーブルは市販のものをお使いください。
●USBケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
●お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
●Mac OS® X 10.2.3までをお使いの場合は、Mac OS® X 10.2.4以降へのアップグレードが必要となります。
●Mac OS® 9.0.4までをお使いの場合は、Mac OS® 9.1以降へのアップグレードが必要となります。

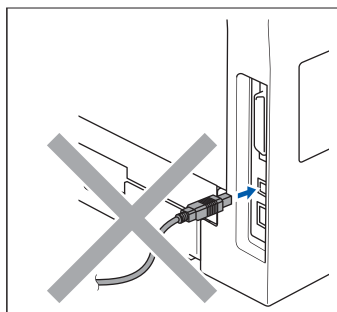
USBケーブルで接続する

Mac OS® X 10.2.4以降ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにする





注意

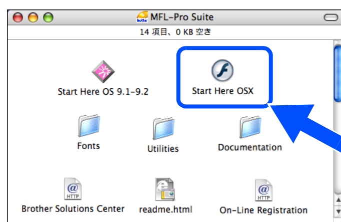
USBケーブルが接続されている場合は、USBケーブルを本製品から外してください。

2 Macintosh®の電源を入れる

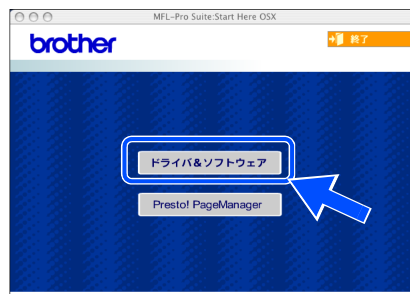
3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする



4 [Start Here OSX] をダブルクリックする



5 [ドライバ&ソフトウェア] をクリックする



6 [USBケーブル] を選択し、[次へ] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



インストールが終わると、Macintosh®の再起動を指示する画面が表示されます。

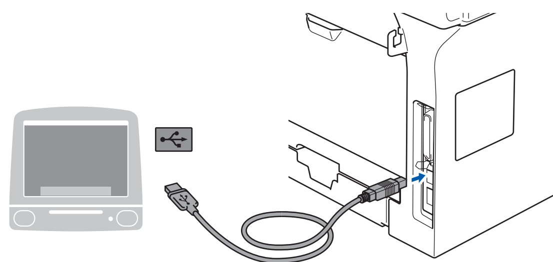
7 Macintosh®を再起動する

Macintosh®が新しいドライバを認識します。Brother Device Selector が自動的に立ち上がった場合は、手順8・9 の通り、本製品とMacintosh®をUSB ケーブルで接続し、本製品の電源を ON にしたあと、下記の画面で[USB] を選択し、[OK] を押してください。



☞次ページへ続く

8　本製品とMacintosh®をUSBケーブルで接続する



補足

- USBケーブルは、同梱されていません。
- USB ケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
- キーボードの USB ポートおよび電源のない USB ハブには接続しないでください。

9　本製品の電源スイッチをONにする



10　［移動］メニューの［アプリケーション］を選択する



11　［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックする



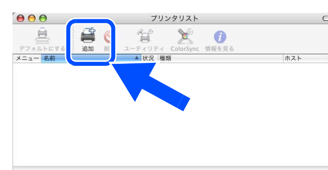
12　［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックする

Mac OS® X 10.2.Xの場合は、［プリントセンター］をダブルクリックします。



13　［追加］をクリックする

Mac OS® X 10.2.4から10.3.Xの場合は、手順14に進みます。
Mac OS® X 10.4の場合は、手順15に進みます。



14　［USB］を選択する

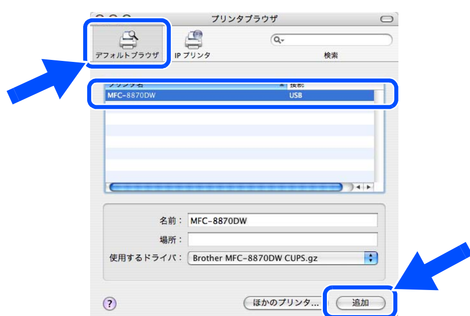


15 ［モデル名］を選択し、［追加］をクリックする

Mac OS® X 10.2.4～10.3.X

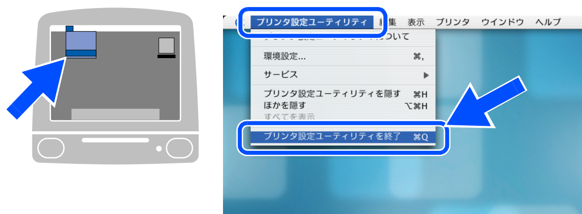


Mac OS® X 10.4



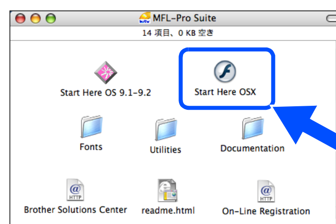
16 ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選択する

Mac OS® X 10.2.Xの場合は、［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選択します。



［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは終了しました。
続いて Presto! PageManager® をインストールします。

17 ［Start Here OSX］をダブルクリックする



18 ［Presto! PageManager®］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManager® がインストールされます。

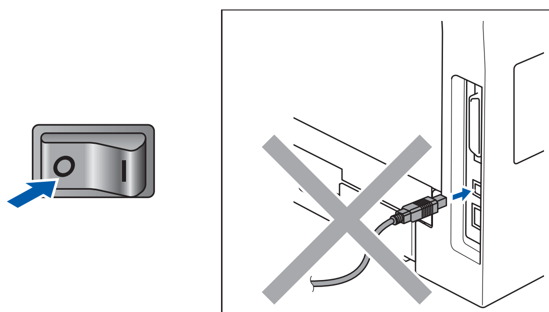


インストールが完了しました。

Mac OS® 9.1～9.2ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにする

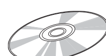


注意

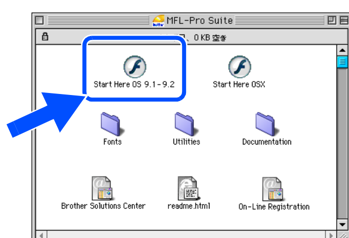
USBケーブルが接続されている場合は、USBケーブルを本製品から外してください。

2 Macintosh®の電源を入れる

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

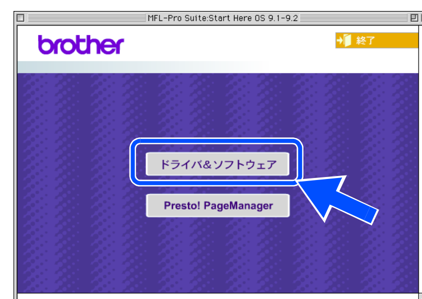


4 [Start Here OS 9.1-9.2] をダブルクリックする



5 [ドライバ&ソフトウェア] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

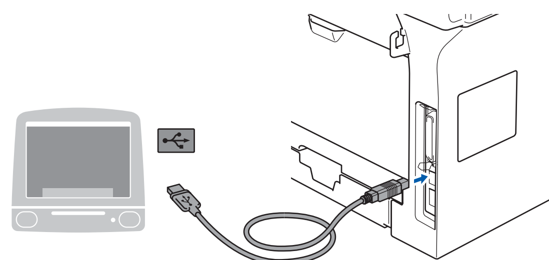


インストールが終わると、Macintosh®の再起動を指示する画面が表示されます。

6 Macintosh®を再起動する

Macintosh®が新しいドライバを認識します。

7 本製品とMacintosh®をUSBケーブルで接続する



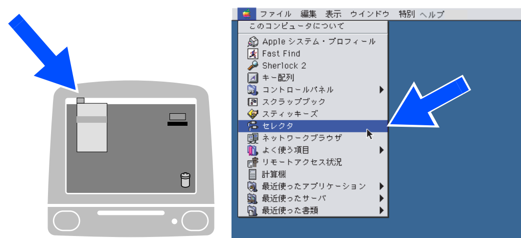
補足

- USBケーブルは、同梱されていません。
- USBケーブルは、長さが2.0m以下のものをお使いください。
- キーボードのUSBポートおよび電源のないUSBハブには接続しないでください。

8 本製品の電源スイッチをONにする



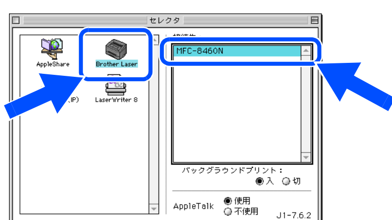
9 ［アップル］メニューから［セレクタ］を選択する



10 インストールした［Brother Laser］アイコンをクリックする

アイコンの色が強調表示されます。

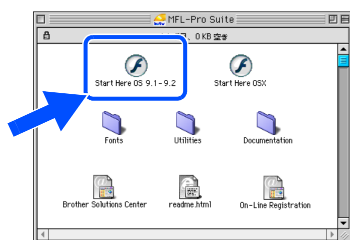
11 ［セレクタ］の右の欄にあるモデル名を選択する



12 ［セレクタ］を閉じる

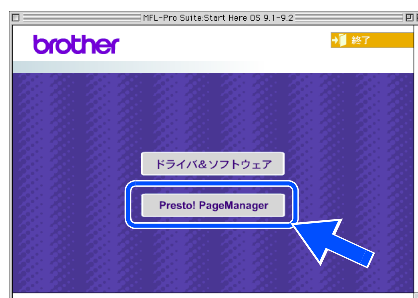
［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは終了しました。
続いて Presto! PageManager® をインストールします。

13 ［Start Here OS 9.1-9.2］をダブルクリックする



14 ［Presto! PageManager®］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManager® がインストールされます。



インストールが完了しました。

《Macintosh®》

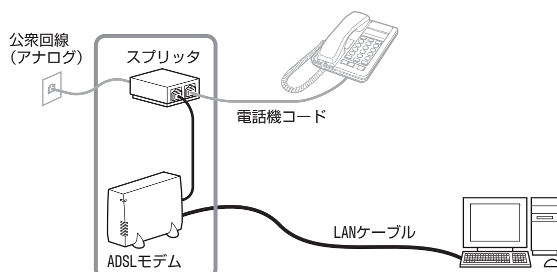
ネットワーク環境（有線LAN）で使用する場合

ADSL やケーブルテレビ（CATV）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本製品を LAN ケーブルで接続すると、どのパソコンからも本製品をプリンタ、スキャナとして利用することができます。

本製品を接続する前

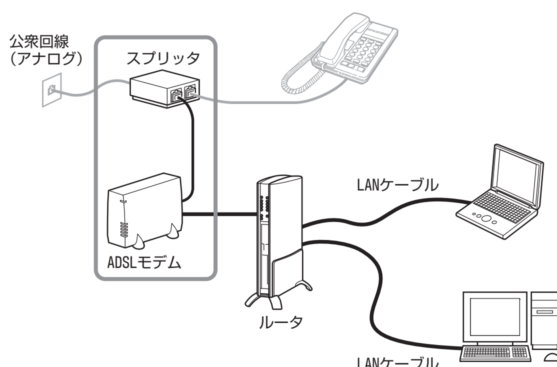
●一般的なADSL環境での接続例

〈パソコンが1台の場合〉
ADSLモデムとパソコンがLANケーブルで接続されています。



※お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

〈パソコンが2台の場合〉
複数のパソコンが同時にインターネットが利用できるように、「ルータ」が導入されています。



※お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

●一般的なCATV／光ファイバー環境での接続例

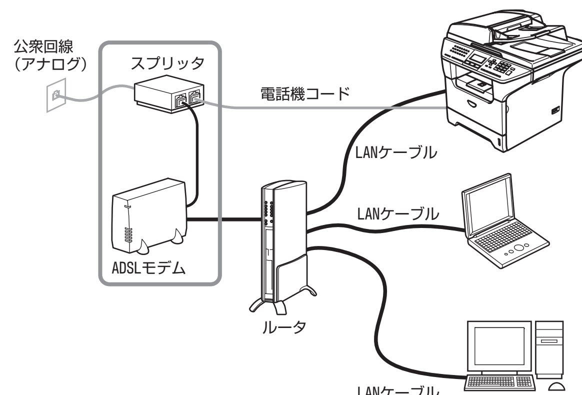
〈パソコンが1台の場合〉
ケーブルモデムまたは光終端装置（ONU）とパソコンがLANケーブルで接続されています。



本製品を接続した後

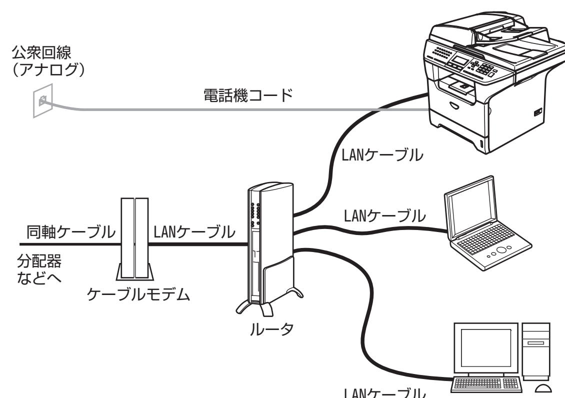
新たに LANケーブルを使って、本製品とルータを接続します。

●一般的なADSL環境での接続例

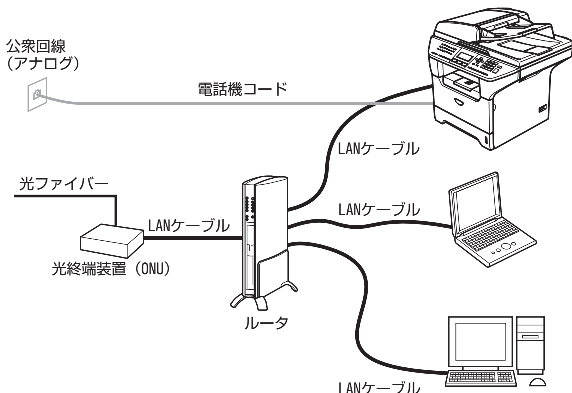


※お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

●一般的なCATV環境での接続例



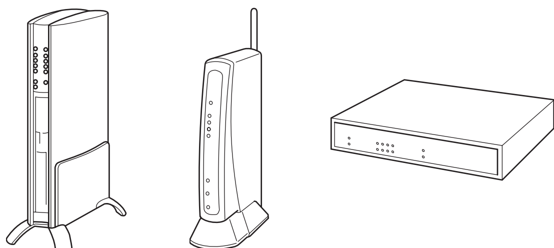
●一般的な光ファイバー環境での接続例



ネットワーク環境に必要なものの準備

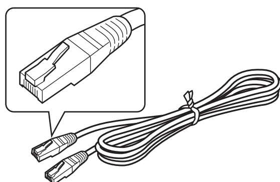
1 **ルータ**

ADSLやCATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスのLAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。



2 **LANケーブル**

本製品とルータを接続するのに必要です。カテゴリ5（100BASE-TX用）のストレートケーブルをお使いください。



補足

- 本製品を無線LANで使用する場合、無線LANアクセスポイント（無線LANルータ）または無線LAN対応のMacintosh®が必要です。
- ルータの導入・接続方法については、お使いのルータのユーザーズガイドをご覧ください。
- モデム・光終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。
- 光ファイバーをご利用の場合は、ご契約されている会社やお住まいの環境により接続する機器が異なる場合があります。

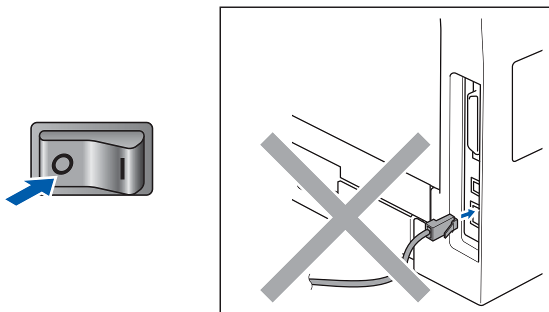
準備ができたら、[LANケーブルで接続する]にお進みください。

LANケーブルで接続する

Mac OS® X 10.2.4以降ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにする

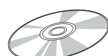


注意

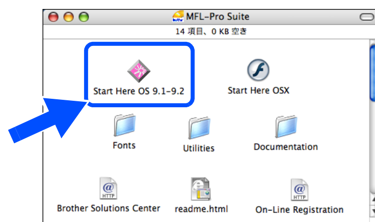
LANケーブルが接続されている場合は、LANケーブルを本製品から外してください。

2 Macintosh®の電源を入れる

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする



4 [Start Here OSX] をダブルクリックする



5 [ドライバ&ソフトウェア] をクリックする



6 [有線LAN接続（イーサネット)] を選択し、[次へ] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



インストールが終わると、Macintosh®の再起動を指示する画面が表示されます。

7 Macintosh®を再起動する

Macintosh®が新しいドライバを認識します。Brother Device Selector が自動的に立ち上がった場合は、手順9・10の通り、本製品をLANケーブルで接続したあと、以下の手順を実行してください。

8 接続方式で、[ネットワーク]を選択する

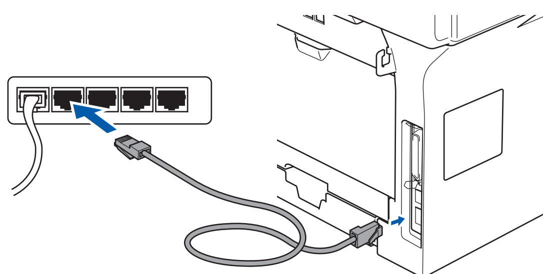


補足

● 次のようなときには、画面が表示されません。画面が表示されないときは、手順13からインストール作業を続けてください。
  - USBケーブルを接続したまま再起動したとき
  - 古いバージョンのドライバとソフトウェアが上書きされたとき

● ControlCenter2では、メイン画面で本製品のモデルを選択してください。詳しくはユーザーズガイド（HTML版）「その他の便利な使い方（ControlCenter2（Macintosh®））＞ControlCenter2とは＞ControlCenter2の基本操作」を参照してください。

9 本製品とルータをLANケーブルで接続する



補足

LANケーブルは、同梱されていません。

10 本製品の電源スイッチをONにする



11 [OK] をクリックする



12 [検索] をクリックする

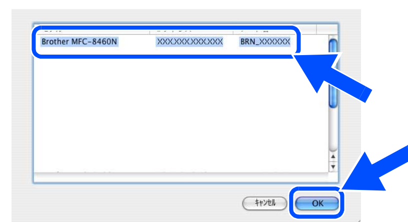


補足

本製品のスキャンボタンを使用してスキャンするには［パソコンを本製品のスキャンキーへ登録］にチェックして、液晶ディスプレイ上に表示したい任意の名前を入力します。



13 本製品を選択し、[OK] をクリックする



14 [移動] メニューの [アプリケーション] を選択する



15 [ユーティリティ] フォルダをダブルクリックする



次ページへ続く

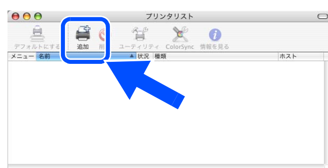
16 ［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックする

Mac OS® X 10.2.Xの場合は、［プリントセンター］をダブルクリックします。



17 ［追加］をクリックする

Mac OS® X 10.2.4から10.3.Xの場合は、手順18に進みます。
Mac OS® X 10.4の場合は、手順19に進みます。



18 下の画面のとおり選択する

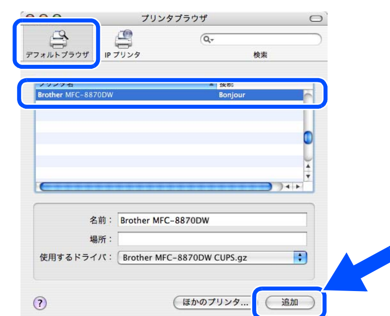


19 ［モデル名］を選択し、［追加］をクリックする

Mac OS® X 10.2.4～10.3.X

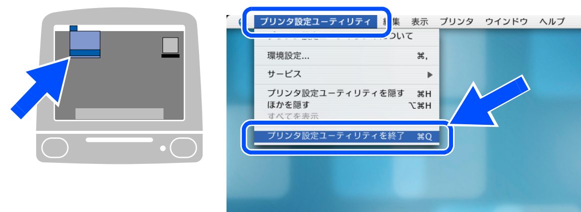


Mac OS® X 10.4



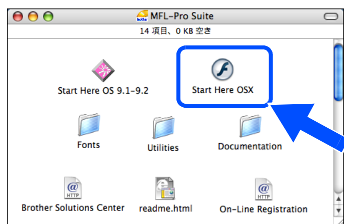
20 ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選択する

Mac OS® X 10.2.Xの場合は、［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選択します。



［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは終了しました。
続いて Presto! PageManager® をインストールします。

21 [Start Here OSX] をダブルクリックする



22 [Presto! PageManager®] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



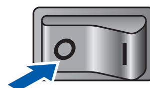
Presto! PageManager® がインストールされます。

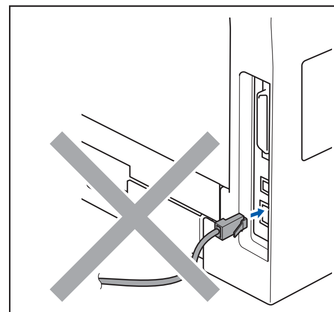
OK! **インストールが完了しました。**

Mac OS® 9.1～9.2ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにする



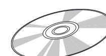


注意

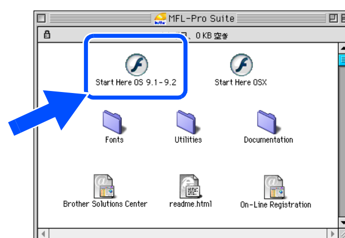
LANケーブルが接続されている場合は、LANケーブルを本製品から外してください。

2 Macintosh®の電源を入れる

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする



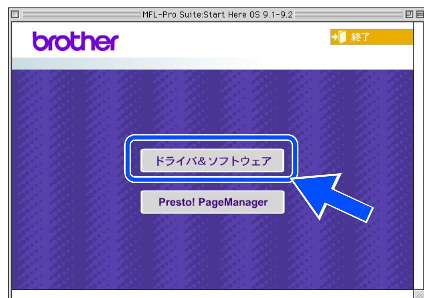
4 [Start Here OS 9.1-9.2] をダブルクリックする



次ページへ続く

5 ［ドライバ&ソフトウェア］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

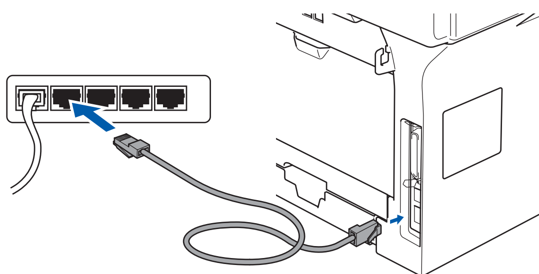


インストールが終わると、Macintosh®の再起動を指示する画面が表示されます。

6 Macintosh®を再起動する

Macintosh®が新しいドライバを認識します。

7 本製品とルータをLANケーブルで接続する



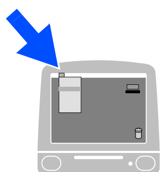
補足

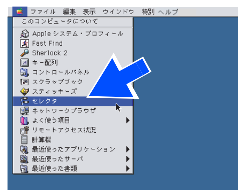
LANケーブルは、同梱されていません。

8 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチをONにする



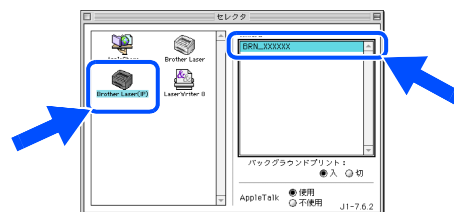
9 ［アップル］メニューから［セレクタ］を選択する





10 インストールした［Brother Laser (IP)］アイコンをクリックする

［BRN_xxxxxx］※を選択し、［セレクタ］を閉じます。

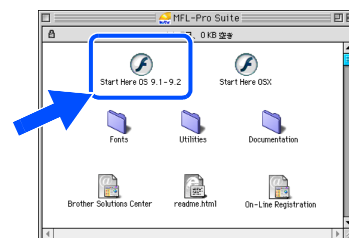


※ xxxxxxはMACアドレスの末尾6桁の数字です。

11 ［セレクタ］を閉じる

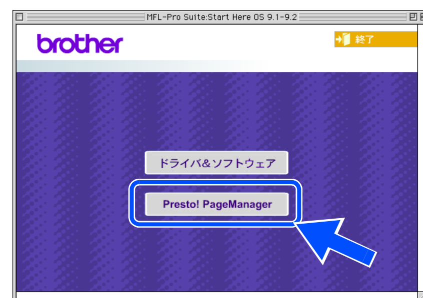
［ドライバ&ソフトウェア］のインストールは終了しました。
続いて Presto! PageManager® をインストールします。

12 ［Start Here OS 9.1-9.2］をダブルクリックする



13 ［Presto! PageManager®］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManager® がインストールされます。



インストールが完了しました。

無線LAN環境で使用する場合（Mac OS® X 10.2.4以降のみ）

本製品を無線LANアクセスポイントや無線LAN対応のMacintosh®と、無線でつなぎます。複数のパソコンから無線で、本製品をプリンタやスキャナなどとして利用できるようになります。

無線LAN環境で使用する場合の注意点

●設置に関する注意

- 本製品を無線LANアクセスポイント（または無線LAN対応のMacintosh®）の近くに設置してください。
- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線LANアクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。

●通信に関する注意

環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線LANまたはUSB接続で印刷することをおすすめします。

無線LANに関する用語

●SSIDとは

- 接続先のネットワークを識別するための ID です。接続先の SSID を本製品に設定することによって、無線での通信が行えます。
- 無線 LAN アクセスポイントの設定によっては、セキュリティの強化のために、SSID を非表示にする機能が有効になっている場合があります。

●認証方式と暗号化方式について

無線 LAN を使用する場合、通信内容を盗み見られたり、ネットワークに不正に侵入されるのを防ぐために、セキュリティの設定が必要です。セキュリティに関する設定として、「認証方式」と「暗号化方式」があります。本製品は、以下の方式をサポートしています。

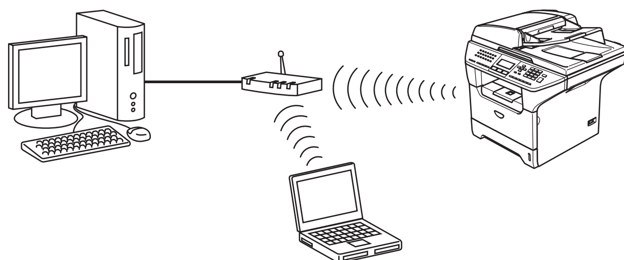
- 認証方式
  オープンシステム認証、共有キー認証、WPA-PSK、WPA2-PSK、LEAP
- 暗号化方式
  WEP、TKIP、AES、CKIP

補足

本書では、インフラストラクチャモードで無線LANを設定する方法を説明しています。本製品をその他の環境で設定する場合は、付属のCD-ROMに入っているネットワーク設定ガイド（PDF版）をご覧ください。

無線LANの設定をする（インフラストラクチャモード）

AOSS機能を使用する



ご使用の無線LANアクセスポイントがAOSS™に対応している場合は、かんたんに無線LANの設定を行えます。ご使用の無線LANアクセスポイントに以下のロゴが付いているかご確認ください。
AOSS™に対応していない場合は、次ページの「操作パネルから設定する」へ進んでください。



注意

無線LANの設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品のLAN設定を初期化してから進めてください。初期化方法については、P.67を参照してください。

1 本製品の電源スイッチをONにする



2 本製品と無線LANアクセスポイントを5 m以内に配置する

3 AirStationのボタンを押す

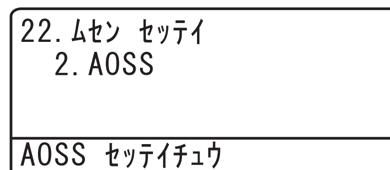
詳しい設定方法は、AirStationのマニュアルをご覧ください。

4 メニュー、6 MNO、2 ABC、2 ABC、2 ABCの順に押す

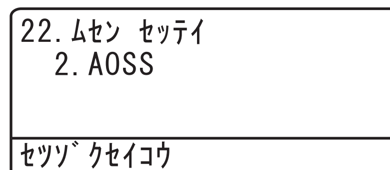


5 ▲▼で[On]を選択し、OKを押す

- AOSS機能を使って自動接続が開始されます。
- AOSS設定中は、最長で2分程度パネル操作ができなくなります。



- 自動接続が終わると、液晶ディスプレイに［ｾﾂｿﾞｸｾｲｺｳ］と表示されます。



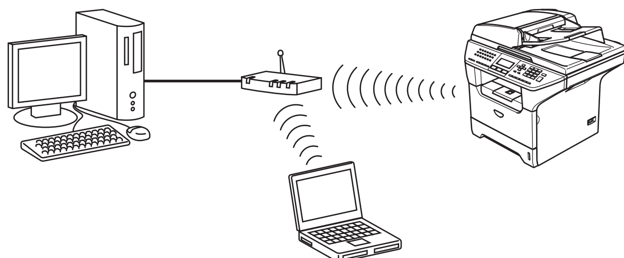
補足

- AOSS 作動中は、［AOSS ﾘﾄﾗｲ ｼﾏｽｶ？］と表示され、［ﾊｲ］を選択すると自動接続が開始されます。
- 自動接続に失敗した場合、［ｾﾂｿﾞｸ ｼｯﾊﾟｲ］または［ｾｷｭﾘﾃｨｴﾗｰ］と表示されます。
  ［ｾﾂｿﾞｸ ｼｯﾊﾟｲ］の場合、アクセスポイントと本製品の電源をいったんOffし、再度Onしてからお試しください。
  ［ｾｷｭﾘﾃｨｴﾗｰ］は、AOSSが動作しているアクセスポイントが複数ある場合、またはAOSSで接続しようとしている本製品が複数ある場合に表示されます。他にAOSSで動作しているアクセスポイントまたは接続しようとしている製品がないことを確認してから、アクセスポイントと本製品の電源をいったんOffし、再度Onしてからお試しください。

OK! 無線LANの設定は完了しました。引き続き［ドライバ&ソフトウェア］のインストール手順8 P.61へお進みください。

操作パネルから設定する

インストールを開始する前に「STEP1 本製品を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。



注意

無線 LAN の設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品の LAN 設定を初期化してから進めてください。初期化方法については、P.67 を参照してください。

補足

本製品のMACアドレスなどを調べるときは、LAN設定内容リストを印刷してください。詳しくは、P.67 を参照してください。

1 ご使用の無線LANアクセスポイントの設定を書き留める

アドホックモードの場合は、接続するコンピュータの設定を書き留めてください。

SSID（必須）＊1	
WEPキー＊2、3	
WPA-PSK＊3	
ユーザーID＊3、4 (LEAP)	
パスワード＊3、5 (LEAP)	

＊1：SSIDの隠ぺい機能を有効に設定している場合は、一時的に無効にしてください。
＊2：WEPキーは次の設定に従って、64bitまたは128bitキーに対応する値をASCII文字か16進数フォーマットで記入します。
- ●64（40）bit ASCII文字：半角5文字で入力します。
  例）“Hello”（大文字と小文字は区別されます。）
- ●64（40）bit 16進数：10桁の16進数で半角入力します。
  例）“71f2234aba”
- ●128（104）bit ASCII文字：半角13文字で入力します。
  例）“Wirelesscomms”（大文字と小文字は区別されます。）
- ●128（104）bit 16進数：26桁の16進数で半角入力します。
  例）“71f2234ab56cd709e5412aa3ba”

＊3：設定されていない場合は記入する必要はありません。
＊4：ユーザー IDを64文字以内で入力します。
＊5：パスワードを32文字以内で入力します。

2 本製品の電源スイッチをONにする



3 メニュー、6 MNO、2 ABC、2 ABC、1 の順に押す

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ
  ﾑｾﾝLAN ﾕｳｺｳ?
▲      On              *
▼      Off
▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```


☞次ページへ続く

4 ▲▼で[On]を選択し、OKを押す

無線LANの設定ウィザードが起動し、本製品から接続できる無線ネットワークが自動的に検索されます。

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ
  1.ｾｯﾃｲ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ

SSID ｹﾝｻｸ ﾁｭｳ
```

5 ▲▼でSSIDを選択し、OKを押す

手順1で書き留めたSSIDを選択してください。

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ
  SSID
▲    XXXXX
▼    XXXXX
▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

補足

- 検索された無線LANのSSIDが、液晶ディスプレイに表示されるまでしばらくお待ちください。
- 接続先の SSID が表示されない場合は、以下の手順で設定してください。
  1. ▲▼で［〈New SSID〉］を選択し、OKを押す
  2. 操作パネルのダイヤルボタンからSSIDを入力し、OKを押す

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ
  SSID:

ﾆｭｳﾘｮｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

  3. ▲▼で［ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬ］を選択し、OKを押す
- 詳しくは、ユーザーズガイド（HTML版）「ネットワーク設定＞無線LAN設定＞設定ウィザード」を参照してください。

6 認証方式と暗号化方式を設定する

認証方式と暗号化方式については、P.57を参照してください。

●オープンシステム認証で暗号化なしの場合

1. ▲▼で［オープンシステム ニンショウ］を選択し、OKを押す
2. ▲▼で［ナシ］を選択し、OKを押す
3. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

●オープンシステム認証で暗号化方式がWEPの場合

1. ▲▼で［オープンシステム ニンショウ］を選択し、OKを押す
2. ▲▼で［WEP］を選択し、OKを押す
3. ▲▼で使用する WEP キーを選択し、OKを押す

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ
  WEPｷｰ
▲     ｷｰ-1:
▼     ｷｰ-2:
▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

4. 手順1で書き留めたWEPキーを入力し、OKを押す
5. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

●共有キー認証で暗号化方式がWEPの場合

1. ▲▼で［キョウユウキー ニンショウ］を選択し、OKを押す
2. ▲▼で使用する WEP キーを選択し、OKを押す

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ
  WEPｷｰ
▲     ｷｰ-1:
▼     ｷｰ-2:
▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ&OKﾎﾞﾀﾝ
```

3. 手順1で書き留めたWEPキーを入力し、OKを押す
4. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

●共有キー認証（WPA/WPA2-PSK）で暗号化方式がTKIPの場合

1. ▲▼で[WPA/WPA2-PSK]を選択し、OKを押す
2. ▲▼で［TKIP］を選択し、OKを押す
3. 手順1で書き留めたPSK（事前共有キー）を入力し、OKを押す
4. ▲▼で［ハイ］を選択し、OKを押す

●共有キー認証（WPA/WPA2-PSK）で暗号化方式がAESの場合

1. ▲▼ で［WPA/WPA2-PSK］を選択し、OK を押す
2. ▲▼ で［AES］を選択し、OK を押す
3. 手順１で書き留めたPSK（事前共有キー）を入力し、OK を押す
4. ▲▼ で［ハイ］を選択し、OK を押す

●LEAPの場合

1. ▲▼ で［LEAP］を選択し、OK を押す
2. 手順1で書き留めたユーザー IDを入力し、OK を押す
3. 手順１で書き留めたパスワードを入力し、OK を押す
4. ▲▼ で［ハイ］を選択し、OK を押す

補足

●キー入力については、P.12 を参照してください。

●入力を間違えたときは、◀ ▶ を使って修正する文字にカーソルを移動し、クリア/バック を押して削除後、正しい文字を入力します。途中の文字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動して入力しなおしてください。

7 正常に接続できたか確認する

液晶ディスプレイに［ｾﾂｿﾞｸｼﾏｼﾀ］と表示されます。

```
22.ﾑｾﾝ ｾｯﾃｲ

ｾﾂｿﾞｸｼﾏｼﾀ
```

補足

●接続できなかった場合は、手順2～6をもう一度お試しください。

●ご使用の無線LANアクセスポイントがDHCPを使用していない場合は、手動でIPアドレスの設定を行う必要があります。詳しくは、ユーザーズガイド（HTML版）「ネットワーク設定＞無線LAN設定＞設定ウィザード」を参照してください。

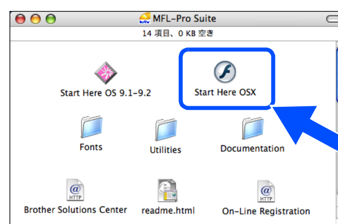
OK! **無線 LAN の設定は完了しました。引き続き次の手順にお進みください。**

8 Macintosh®の電源を入れる

9 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする



10 ［Start Here OSX］をダブルクリックする



11 ［ドライバ&ソフトウェア］をクリックする



12 ［無線LAN接続］を選択し、［次へ］をクリックする



13 使用許諾契約の内容を確認し、［次へ］をクリックする



☞次ページへ続く

14 Macintosh®を再起動する

Macintosh®が新しいドライバを認識します。Device Selectorが自動的に立ち上がった場合は、手順9・10の通り、本製品をLANケーブルで接続したあと、以下の手順を実行してください。

15 接続方式で、[ネットワーク]を選択する



補足

- 次のようなときには、画面が表示されません。画面が表示されないときは、手順13からインストール作業を続けてください。
  - USBケーブルを接続したまま再起動したとき
  - 古いバージョンのドライバとソフトウェアが上書きされたとき
- ControlCenter2では、メイン画面で本製品のモデルを選択してください。詳しくは ユーザーズガイド（HTML版）「その他の便利な使い方（ControlCenter2（Macintosh®））＞ControlCenter2とは＞ControlCenter2の基本操作」を参照してください。

16 ［OK］をクリックする



17 ［検索］をクリックする

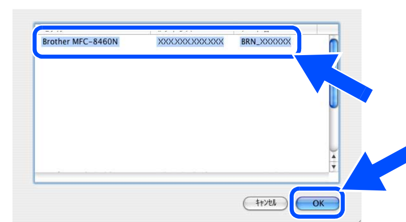


補足

本製品のスキャンボタンを使用してスキャンするには［パソコンを本製品のスキャンキーへ登録］にチェックして、液晶ディスプレイ上に表示したい任意の名前を入力します。



18 本製品を選択し、［OK］をクリックする



19 ［移動］メニューの［アプリケーション］を選択する



20 ［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックする



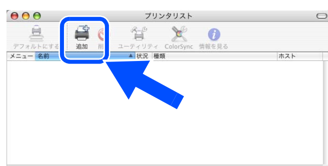
21 ［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックする

Mac OS® X 10.2.Xの場合は、［プリントセンター］をダブルクリックします。



22 ［追加］をクリックする

Mac OS® X 10.4の場合は、手順26に進みます。



23 下の画面のとおり選択する

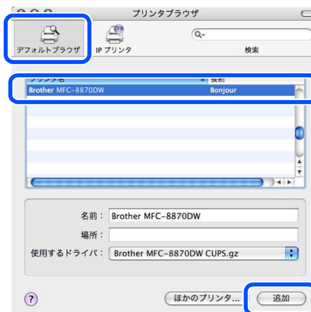


24 ［モデル名］を選択し、［追加］をクリックする

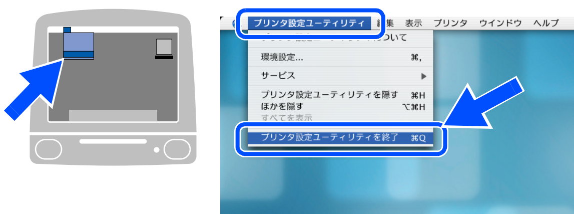
Mac OS® X 10.2.4～10.3.X



Mac OS® X 10.4

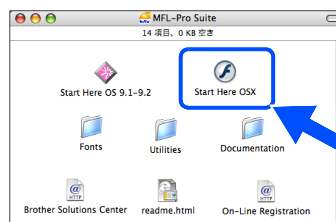


25 ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選択する



［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは終了しました。
続いて Presto! PageManager® をインストールします。

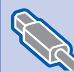
26 ［Start Here OSX］をダブルクリックする



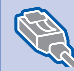
本製品を確認する

パソコンに接続する

Windows®

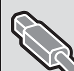

USB接続

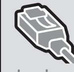

パラレル接続


ネットワーク接続


無線LAN接続

Macintosh®


USB接続


ネットワーク接続


無線LAN接続

付 録

☞次ページへ続く

27 [Presto! PageManager®] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManager® がインストールされます。



インストールが完了しました。

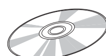
ネットワークユーティリティ

ブラザーネットワークユーティリティ［BRAdmin Professional］をインストールする

BRAdmin Professional（Windows®専用）は、ネットワークプリンタなど、ネットワークに接続された装置の管理を行います。
BRAdmin ProfessionalはSNMP(簡易ネットワーク管理プロトコル)に対応であれば他社製品の管理もできます。

1 **CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する**

自動的に初期画面が現れます。画面の指示に従って操作してください。



2 **［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする**



3 **［BRAdmin Professional］をクリックする**

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

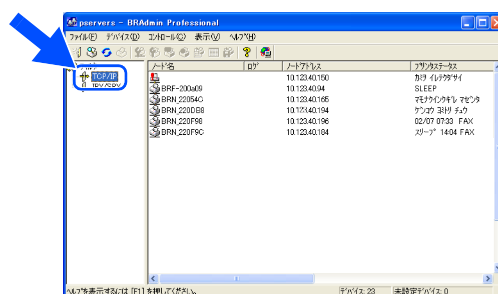


補足

BRAdmin Professionalのパスワードは、お買い上げ時は［access］に設定されています。

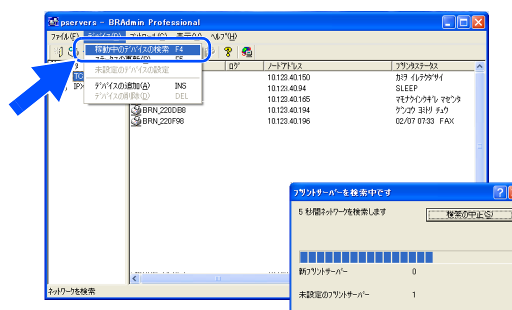
BRAdmin Professionalを使ってIPアドレス、サブネットマスクおよびゲートウェイを設定する

1 **BRAdmin Professionalを起動して、［TCP/IP］を選択する**

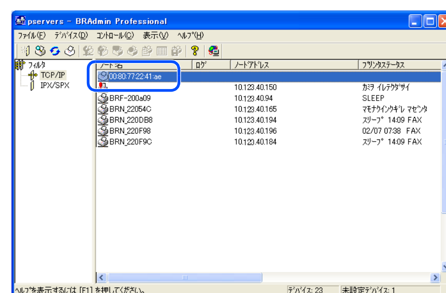


2 **［デバイス］メニューから［稼働中のデバイスの検索］をクリックする**

BRAdmin Professional が新しいデバイスを自動的に検索します。

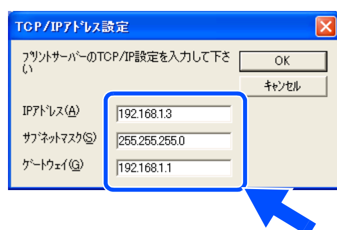


3 **新しいデバイスをダブルクリックする**



☞次ページへ続く

4 [IPアドレス] [サブネットマスク] [ゲートウェイ] を入力する



5 [OK] をクリックする

アドレス情報が本製品に保存されます。

BRAdmin Lightを使ってIPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定する

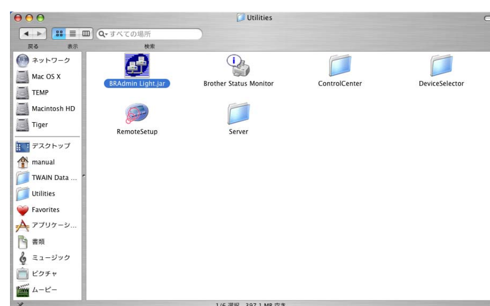
BRAdmin Lightは、Mac OS® X専用のJava™アプリケーションソフトです。BRAdmin Professional（Windows®専用）の一部の機能をサポートした、簡易アプリケーションです。BRAdmin Lightを使用することにより、ネットワーク管理が簡単に行えるようになります。
BRAdmin Lightは、ドライバをインストール時に自動的にインストールされます。

補足

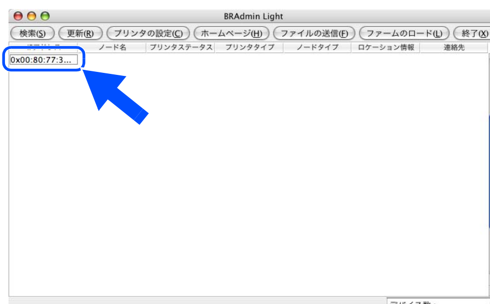
お使いのネットワーク環境がIPアドレスの設定規則に適さない場合は、以下の手順に従って BRAdmin Light を使用して本製品のIPアドレスを設定してください。詳しくは、ユーザーズガイド（HTML版）「ネットワーク設定＞パソコンから本製品を管理する＞BRAdmin Professionalで管理する」を参照してください。

1 デスクトップ上の [Macintosh HD] から、[ライブラリ] − [Printers] − [Brothers] − [Utilities] − [BRAdmin Light.jar] の順に選択する

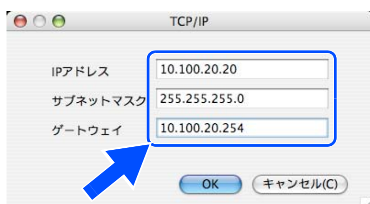
BRAdmin Lightが起動し、新しいデバイスを自動的に検索します。



2 新しいデバイスをダブルクリックする



3 [IPアドレス][サブネットマスク][ゲートウェイ] を入力する



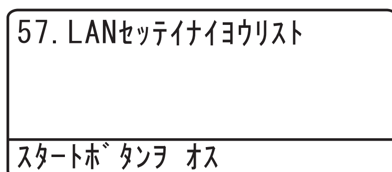
4 [OK] をクリックする

アドレス情報が本製品に保存されます。

ネットワーク設定ページの印刷

ネットワークの設定内容を印刷します。

1 メニュー、5 JKL、7 PQRS の順に押す



2 「スタートボタンヲ オス」と表示されたら、スタート を押す

LAN設定の初期化

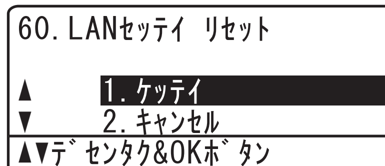
現在のLAN設定を全て初期化できます。初期化すると本製品は自動的に再起動します。

1 メニュー、6 MNO、0 の順に押す

▲▼で選択して OK で決定することも可能です。

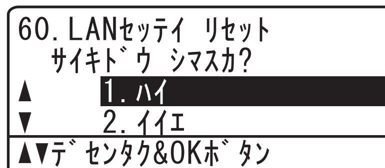
2 1 を押す

- 2 ABC を押すと、設定メニューに戻ります。
- ▲▼で選択して OK で決定することも可能です。



3 1 を押す

- 2 ABC を押すと、設定メニューに戻ります。
- 1 を押すと、数秒後に本製品が再起動します。
- ▲▼で選択して OK で決定することも可能です。



オプション

記録紙トレイ2：LT-5300	メモリーボード：144ピンタイプSO-DIMM

消耗品

補足

消耗品は、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。詳しくは、 ユーザーズガイド（印刷版）P.227 を参照してください。

トナーカートリッジ：TN-35J／TN-37J	ドラムユニット：DR-31J
印刷可能枚数（A4サイズを印刷密度5%で印刷した場合） TN-35J：約3,500枚 TN-37J：約7,000枚	印刷可能枚数 約25,000枚

商標について

本文中では、OS名称を略記しています。
Windows® 98の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating systemです。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemです。
Windows® 2000 Professionalの正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemです。
Windows® Meの正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemです。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating systemです。
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintoshは、アップルコンピュータ社の商標です。
Adobe、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Presto! PageManagerは、NewSoft Technology Corp.の登録商標です。
Pentium、Xeonは、Intel Corporationの登録商標です。
AMD Athlon 64、AMD Opteronは、Advanced Micro Devices,Inc.の登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
●本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5 年です。

brother